

学術集会プログラム

特別講演 1

10月8日(木) 13:30～14:15 第1会場(5F 大ホール)

座長 大藪 恵一(大阪大学大学院医学系研究科小児科学)

特別講演 1 骨と全身のネットワークによる代謝調節機構

○竹田 秀

東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 細胞生理学分野

特別講演 2

10月9日(金) 10:45～11:30 第1会場(5F 大ホール)

座長 大山 建司(山梨大学名誉教授)

特別講演 2 小胞体ストレス応答とゴルジ体ストレス応答

○吉田 秀郎

兵庫県立大学 生命理学研究科 ピコバイオロジー専攻

特別講演 3

10月9日(金) 12:55～13:40 第1会場(5F 大ホール)

座長 長谷川 行洋(東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科)

特別講演 3 THE FUTURE OF GROWTH-PROMOTING THERAPY

○Ron G Rosenfeld

Oregon Health & Science University, STAT5, LLC

KSPE/JSPE 交換講演

10月9日(金) 13:50～14:35 第1会場(5F 大ホール)

座長 堀川 玲子(国立成育医療研究センター内分泌代謝科)

KSPE/JSPE 交換講演 Congenital Hypothyroidism in Korea

○Dong Hwan Lee

Soon Chun Hyang University Hospital

10月10日(土) 8:45～12:15 第3会場(2F 瑞雲)

症例から学ぶ小児内分泌学 入門編

小児内分泌学は、小児科診療の基本である「成長と発達」を中心課題とした科学であり、その対象は胎児から始まり、乳幼児、学童、思春期・青年期まで幅広く対応しています。人生の初めの20年間は、器官形成、成長、性発達が次々に起こる時期であり、どの段階においても内分泌のしくみが非常に重要な役割を果たしています。小児内分泌学は、すべての小児科医が学ぶべき価値のある分野であり、日常の小児科診療にも幅が広がることに間違いありません。今回、小児内分泌学会期間10月10日(土曜日)に、初学者向けの小児内分泌講義を企画しました。現在、小児内分泌学に興味のある先生も、ない先生も、まずはこのセミナーに参加してみてください。以下の内容を予定しています。

8:45-8:50	開会の辞(長谷川)
8:50-9:10	健常の成長・思春期発達(安藏)
9:10-9:40	外来でよくみる成長発達関連 低身長、早発乳房、肥満(七尾)
9:40-10:00	新生児TSH高値(篠原)
10:00-10:30	新生児17OHP高値／副腎不全(後藤)
10:30-10:50	休憩
10:50-11:10	新生児の外性器異常をみたら(井澤)
11:10-11:40	低カルシウム／低リン血症の成因(宮井)
11:40-12:10	遺伝的異常の診断ABC(長崎)
12:10-12:15	閉会の辞(長崎)

会員の先生、参加される皆様へ

外来診療に必要な小児内分泌疾患の基本的事項を学ぶビギナー向けの講座「症例から学ぶ小児内分泌 入門編」を以下の通りに企画しました。このセミナーは、小児内分泌学会に入会していない初学者を対象とし、小児内分泌学に興味をもって頂くとともに、小児内分泌学会へも御参加頂き、入会を促す企画であります。

-
- 日 時： 2015年10月10日(土) AM 8:45～12:15まで(詳細は上述)
- 場所・会費：タワーホール船堀・5,000円。全て事前受付です。49回学術集会のHPに7月にアップします。
(講義の終了後、ランチオンセミナー、教育講演などに参加も可能)
- 対 象： 初期研修医、後期研修医、まだ内分泌を専門としない小児科医師
(学会員の方は座席にゆとりがあった場合に会費を払い参加可能)
- 備 考： 講義で使用するスライドは事前にネットにアップの予定です。(御自身で必要なら印刷してお持ちください。49回学術集会の終了後は、会員限定のHPに移動する予定です)

教育講演

10月10日(土) 13:35～14:15 第1会場(5F 大ホール)

座長 緒方 勤 (浜松医科大学 小児科)

教育講演 Ad4BP (NR5A1)レギュロンによる代謝制御とステロイド産生

○諸橋 憲一郎、井上 実紀、宮林 香奈子、宍戸 祐里菜、Bing Li、嶋 雄一、馬場 崇
九州大学 大学院医学研究院 分子生命系部門

学術集会長講演

10月10日(土) 14:20～15:15 第1会場(5F 大ホール)

座長 横谷 進(国立成育医療研究センター)

学術集会長講演 「次世代へのメッセージ」

- 長谷川 行洋、後藤 正博、宮井 健太郎、高木 優樹、武田 良淳、仁科 範子、大竹 明、長島 由佳、中村 由恵、八木 弘子、樋口 真司、福間 真実、松田 希、桑江 涼子、中野 由佳子、柴田 奈央、秋葉 和壽、三輪 直子、永原 敬子
東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科

ランチョンセミナー 10月8日(木)

10月8日(木) 12:25～13:15 第3会場(2F 瑞雲)

共催：日本メドトロニック株式会社

座長 浦上 達彦(日本大学医学部小児科)

LS1 小児・思春期1型糖尿病治療新時代の幕開け

～SAP (Sensor Augmented Pump) で、子ども達の夢をかなえよう～

- 菊池 透
埼玉医科大学小児科

10月8日(木) 12:25～13:15 第4会場(2F 平安)

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

座長 後藤 正博(東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科)

LS2 たのしく始める臨床研究

- 石倉 健司
国立成育医療研究センター 腎臓リウマチ膠原病科

10月8日(木) 12:25～13:15 第5会場(2F 福寿)

共催：JCRファーマ株式会社

座長 伊藤 純子(虎の門病院小児科)

LS3 遺伝性GHD/CPHDの進歩

- 田島 敏広
北海道大学医学部小児科

10月8日(木) 12:25～13:15 第6会場(2F 桃源)

共催：富士フィルムファーマ株式会社

症例から始まる展開研究までの道のり

座長 長谷川 奉延(慶應義塾大学医学部小児科学教室)

LS4-1 常染色体優性遺伝性GH1遺伝子異常症の発症機序の解明 —遺伝子置換システムによる疾患モデルマウスの作製—

- 有安 大典^{1,2}、長谷川 行洋³、長谷川 奉延²、荒木 喜美¹
¹熊本大学生命資源研究支援センター 疾患モデル分野、²慶應義塾大学、³東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科

LS4-2 過成長症例から学ぶ新規原因遺伝子異常の同定と展開研究

- 窪田 拓生、大藪 恵一
大阪大学大学院 医学系研究科 小児科学

イブニングセミナー 10月8日(木)

10月8日(木) 19:10 ~ 20:40 第3会場(2F 瑞雲)

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

座長 佐藤 真理 (東邦大学医療センター大森病院小児科)

ES-1 医師が簡単にはじめるカーボカウント

○広瀬 正和

大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学

座長 有阪 治 (獨協医科大学小児科)

ES-2 メラノコルチン2受容体付属タンパク2 (MRAP2)の機能喪失は哺乳類の肥満と関連する

○浅井 真人

名古屋大学 大学院医学系研究科 病理病態学講座 腫瘍病理学分野

ランチョンセミナー 10月9日(金)

10月9日(金) 11:50 ~ 12:40 第3会場(2F 瑞雲)

共催：ファイザー株式会社

座長 田中 敏章 (たなか成長クリニック)

LS5 The Growth Hormone Receptor and Its Actions

○Michael J Waters

Institute for Molecular Bioscience; The University of Queensland; St. Lucia, QLD Australia

10月9日(金) 11:50 ~ 12:40 第4会場(2F 平安)

共催：ゼリア新薬工業株式会社

座長 皆川 真規 (千葉県こども病院 内分泌科)

LS6 症例から学ぶ低リン血症性くる病

○郷司 克己

兵庫県立こども病院 代謝内分泌科

10月9日(金) 11:50 ~ 12:40 第5会場(2F 福寿)

共催：サノフィ株式会社

座長 杉原 茂孝 (東京女子医科大学東医療センター 小児科)

LS7 症例から学ぶ糖尿病

○浦上 達彦

日本大学 医学部 小児科

10月9日(金) 11:50 ~ 12:40 第6会場(2F 桃源)

共催：Versartis

座長 堀川 玲子 (国立成育医療研究センター内分泌代謝科)

LS8 Genetic Etiology of Growth Disorders

○Andrew Dauber

Division of Endocrinology at Cincinnati Children's Hospital Medical Center

ランチョンセミナー 10月10日(土)

10月10日(土) 12:30～13:20 第3会場(2F 瑞雲)

共催：OPKO

座長 依藤 亨(大阪市立総合医療センター小児代謝・内分泌内科)

LS9 Safety and Efficacy of a Weekly Long-Acting GH (MOD-4023)

○Ron G Rosenfeld

Oregon Health & Science University, STAT5, LLC

10月10日(土) 12:30～13:20 第4会場(2F 平安)

共催：日本イーライリリー株式会社

座長 島津 章(京都医療センター 臨床研究センター)

LS10 ヒトES/iPS細胞から視床下部・下垂体への分化誘導とその利用

○須賀 英隆^{1,2}

¹名古屋大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科、²理化学研究所 多細胞システム形成研究センター

10月10日(土) 12:30～13:20 第5会場(2F 福寿)

共催：サンド株式会社

座長 安達 昌功(神奈川県立こども医療センター 内分泌代謝科)

LS11 症例から学ぶ骨系統疾患

○高木 優樹

東京都立小児総合医療センター 内分泌代謝科

10月10日(土) 12:30～13:20 第6会場(2F 桃源)

共催：アレクシオン ファーマ合同会社

座長 横谷 進(国立成育医療研究センター)

LS12 低ホスファターゼ症に対する新規治療法

○大藪 恵一

大阪大学大学院医学系研究科小児科学

最優秀演題・若手優秀演題賞候補口演

10月8日(木) 09:35～10:50 第1会場(5F 大ホール)

座長 長谷川 奉延(慶應義塾大学医学部小児科学教室)

室谷 浩二(神奈川県立こども医療センター内分泌代謝科)

SP1 脳室周囲器官への特異的抗体産生が本態性高Na血症に関与する一臨床像の異なる3例でのin vivo解析

○宇都宮 朱里¹、檜山 武史²、石川 真由美⁴、森本 哲司⁵、岡田 賢¹、香川 礼子¹、長 秀男³、安藏 慎³、小林 正夫¹、野田 昌晴²

¹広島大学大学院医歯薬保健研究院小児科学、²基礎生物学研究所統合神経生物学部門、³川崎市立川崎病院小児科、⁴慶應義塾大学医学部小児科学教室、⁵日本大学病院小児科

SP2 MODY型の非肥満若年発症糖尿病の新たな発症分子機構の同定

○依藤 亨^{1,2,3}、榊原 杏美¹、橋本 有紀子¹、細川 悠紀¹、川北 理恵^{1,2}、浦上 達彦⁴、鈴木 潤一⁴、井澤 雅子⁵、松原 圭子⁶、鏡 雅代⁶

¹大阪市立総合医療センター 小児代謝・内分泌内科、²大阪市立総合医療センター 遺伝子診療部、³大阪市立総合医療センター 臨床研究センター、⁴日本大学 小児科、⁵あいち小児保健医療総合センター 内分泌代謝科、⁶国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部

- SP3 疾患特異的iPS細胞モデルを用いた軟骨形成に対するIGF1の効果の検討**
 ○木村 武司^{1,2}、安田 紀恵¹、三善 陽子¹、大藪 恵一¹、森岡 美穂²、山下 晃弘²、
 妻木 範行²
¹大阪大学大学院医学系研究科 小児科学、²京都大学iPS細胞研究所 増殖分化機構研究部門
 細胞誘導制御学分野 妻木研究室
- SP4 46,XY性腺異形成症におけるFGFR2およびFGF9遺伝子変異**
 ○小野 真^{1,2}、Stefan Bagheri-Fam¹、Stefanie Eggers³、Janelle Ryan¹、Li Li⁴、Raymond Lai¹、
 桂 有加子¹、Gerd Scherer⁵、Oliver Bartsch⁶、Jacob V.P. Eswarakumar⁴、Andrew Sinclair³、
 Vincent Harley¹
¹Hudson Institute of Medical Research, Melbourne, Australia、²東京ベイ・浦安市川医療センター
 小児科、³Murdoch Childrens Research Institute, Melbourne, Australia、⁴Yale University School
 of Medicine, New Haven, USA、⁵University of Freiburg, Freiburg, Germany、⁶University Medical
 Centre of the Johannes Gutenberg University, Mainz, Germany
- SP5 AAV9を用いたMCT8異常症の遺伝子治療：その機能発現には脳血管上皮細胞への遺伝子導入
 が必要である**
 ○岩山 秀之^{1,2}、XiaoHui Liao²、Jiao Fu²、Alexandra Dumitrescu²、Lindsey Braun³、Brian Kaspar³、
 Samuel Refetoff²
¹愛知医科大学 医学部 小児科、²The University of Chicago, Medicine、³Nationwide Children's
 Hospital

最優秀演題・若手優秀演題賞候補口演

10月8日(木) 10:50～12:05 第1会場(5F 大ホール)

座長 有阪 治(獨協医科大学小児科)

郷司 克己(兵庫県立こども病院代謝内分泌科)

- SP6 MIRAGE症候群：副腎低形成を伴う新規症候群の疾患概念の確立と責任遺伝子の同定**
 ○天野 直子^{1,2}、鳴海 覚志¹、石井 智弘¹、勝又 規行³、福澤 龍二⁴、清水 厚志⁵、
 三宅 紀子⁶、松本 直通⁶、長谷川 奉延¹
¹慶應義塾大学医学部小児科、²東京都済生会中央病院小児科、³国立成育医療研究センター
 研究所分子内分泌研究部、⁴東京都立小児総合医療センター検査科、⁵若手医科大学いわて東北
 メディカル・メガバンク機構、⁶横浜市立大学医学部遺伝学教室
- SP7 MIRAGE症候群の分子病態**
 ○鳴海 覚志¹、天野 直子¹、石井 智弘¹、芝田 晋介²、岡野 栄之²、長谷川 奉延¹
¹慶應義塾大学 医学部 小児科、²慶應義塾大学 医学部 生理学
- SP8 Star非依存性ステロイドホルモン産生経路はcAMP制御下にある；TALENを用いたゲノム編
 集で樹立したStar KO-Y1細胞株による検討**
 ○佐藤 武志¹、石井 智弘¹、鳴海 覚志¹、佐久間 哲史²、山本 卓²、長谷川 奉延¹
¹慶應義塾大学 医学部 小児科、²広島大学 大学院 理学研究科 数理分子生命理学専攻
- SP9 新規インプリンティング疾患「鏡一緒方症候群」の臨床的診断基準と分子遺伝学的診断アプ
 ローチ**
 ○緒方 勤¹、鏡 雅代²
¹浜松医科大学 小児科、²国立成育医療研究センター研究所 分子内分泌研究部

SP10 家族性偽性副甲状腺機能低下症 1b を招く新たなゲノム再構成の同定と成立機序の解明

○中村 明枝¹、山田 雅之²、濱口 えりか²、西村 泰行²、岡村 浩司³、松原 圭子¹、
緒方 勤⁴、深見 真紀¹、鏡 雅代¹、堀川 玲子⁵

¹国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部、²金沢赤十字病院 内科、³国立成育医療研究センター システム発生再生医学研究部、⁴浜松医科大学 小児科、⁵国立成育医療研究センター 内分泌代謝科

English Session

10月10日(土) 09:00 ~ 10:30 第1会場(5F 大ホール)

座長 石井 智弘 (慶應義塾大学医学部小児科)

依藤 亨 (大阪市立総合医療センター小児代謝・内分泌内科)

E1 SHOXもしくはその周辺領域を包含する擬常染色体領域微小重複は、特発性低身長の原因となる

○島 彦仁¹、内木 康博²、室谷 浩二³、濱島 崇⁴、曾根田 瞬⁵、堀川 玲子²、神野 智子¹、
中村 明枝¹、朝倉 由美³、安達 昌功³、緒方 勤⁶、神崎 晋⁷、SHOX異常症研究会⁸、
深見 真紀¹

¹国立成育医療研究センター研究所 分子内分泌研究部、²国立成育医療研究センター病院 内分泌・代謝科、³神奈川県立こども医療センター 内分泌代謝科、⁴あいち小児保健医療総合センター 内分泌代謝科、⁵聖マリアンナ医科大学 小児科、⁶浜松医科大学 小児科、⁷鳥取大学医学部 小児科、⁸SHOX異常症研究会

E2 システロール血症の臨床的、分子遺伝学的検討(第2報)

○清水 日智^{1,2}、伊達木 澄人¹、渡辺 聡^{1,3}、本村 秀樹¹、大竹 明⁴、森内 浩幸¹

¹長崎大学病院 小児科、²長崎みなとメディカルセンター市民病院 小児科、³長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 人類遺伝学、⁴埼玉医科大学病院 小児科

E3 SOX9 伸長変異(p.Q496fsX578)はタンパク不安定性を介してacampomelic campomelic dysplasiaを招く

○山口 理恵¹、檜村 哲生²、加藤 美弥子¹、門奈 央子¹、五十嵐 麻希³、深見 真紀³、
緒方 勤¹

¹浜松医科大学 小児科、²神奈川県立こども医療センター 新生児科、³国立成育医療研究センター研究所 分子内分泌研究部

E4 hCG負荷試験によるLeydig細胞機能の予測：小児ミクロペニスにおける検討

○石井 智弘、松尾 宣武、緒方 勤、玉井 伸哉、安藏 慎、上牧 務、佐々木 悟郎、
井ノ口 美香子、堀 尚明、有安 大典、天野 直子、鳴海 覚志、柴田 浩憲、内田 登、
細川 真弓、佐藤 清二、長谷川 奉延
慶應義塾大学 医学部 小児科学

E5 偽性副甲状腺機能低下症の視床下部-下垂体-甲状腺軸の特徴

○阿部 清美¹、鳴海 覚志¹、三井 俊賢^{1,2}、長崎 啓祐³、中村 明枝^{4,7}、田島 敏広⁷、
湯野 暁子^{5,8}、臼井 健⁵、室谷 浩二⁶、朝倉 由美⁶、安達 昌功⁶、長谷川 奉延¹

¹慶應義塾大学 医学部 小児科、²慶應義塾大学 保健管理センター、³新潟大学医歯学総合病院 小児科、⁴国立成育医療研究センター研究所 分子内分泌研究部、⁵国立病院機構京都医療センター 臨床研究センター、⁶神奈川県立こども医療センター 内分泌代謝科、⁷北海道大学医学部 小児科、⁸勤医協中央病院糖尿病・内分泌・腎臓病センター

E6 14番染色体インプリンティング異常症エピソード変異例に対する網羅的DMRメチル化解析および臨床像についての検討

○鏡 雅代¹、松原 圭子¹、中林 一彦²、嘉村 浩美²、中村 明枝¹、深見 真紀¹、緒方 勤³

¹国立成育医療研究センター研究所 分子内分泌研究部、²国立成育医療研究センター研究所 周産期病態研究部、³浜松医科大学 小児科

「Year Book」のご案内

本学術集会では、最近1年間の小児内分泌各分野の動向を「Year Book」と題して専門の先生方から直接紹介頂く企画を考えました。こうした企画はESPEをはじめ、幾つかの学会で行われているものです。みなさま、是非、ご参加ください。

本企画では各分野から合計12人の先生方にご講演を頂きます。2014年9月1日から2015年8月31日までの期間、当該分野で発表された英文論文をPubMedでご検索していただき、そのなかから4-5論文について紹介して頂きます。症例ベース論文を一つ入れて頂く、展開研究・基礎研究の論文を一つに留める以外は、発表者に任せています。楽しんでくださいませ。なお、当日の使用スライドは学会HP会員向けのところで、ダウンロード可能なPDFとして、学会終了後に公開します。

演者の方にはとても大変な作業をして頂くため、感謝の気持ちを示すクオカードを学術集会費用の一部から差し上げるつもりです。このことをご理解ください。

第49回日本小児内分泌学会学術集会長 長谷川 行洋

Year Book 1 10月8日(木) 14:20 ~ 14:40 第1会場(5F 大ホール)

下垂体疾患

安達 昌功 神奈川県立こども医療センター内分泌代謝科

成長障害

伊藤 純子 虎の門病院小児科

Year Book 2 10月8日(木) 14:20 ~ 14:40 第2会場(5F 小ホール)

糖代謝異常

田久保憲行 順天堂大学医学部小児科・思春期科学教室

肥満・脂質異常

土橋 一重 昭和大学医学部小児科

Year Book 3 10月9日(金) 8:45 ~ 9:05 第1会場(5F 大ホール)

性分化疾患

深見 真紀 国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部

思春期異常

内木 康博 国立成育医療研究センター内科系専門診療部内分泌代謝科

Year Book 4 10月9日(金) 9:45 ~ 10:05 第1会場(5F 大ホール)

副腎疾患

後藤 正博 東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科

臨床遺伝、橋渡し研究

鏡 雅代 国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部

Year Book 5 10月10日(土) 10:40 ~ 11:00 第1会場(5F 大ホール)

骨カルシウム代謝異常

難波 範行 JCHO大阪病院小児科

骨系統疾患

藤原 幾磨 東北大学大学院医学系研究科小児環境医学分野

Year Book 6 10月10日(土) 10:40 ~ 11:00 第2会場(5F 小ホール)

甲状腺疾患

鬼形 和道 島根大学医学部附属病院卒後臨床研修センター

腫瘍

室谷 浩二 神奈川県立こども医療センター内分泌代謝科

一般口演1 下垂体疾患、成長障害

10月8日(木) 14:45 ~ 15:35 第1会場(5F 大ホール)

座長 宮田 市郎(東京慈恵会医科大学小児科学講座)
安達 昌功(神奈川県立こども医療センター内分泌代謝科)

O1-1 GH治療におけるIGF-1SDの有用性

- SGA性低身長10例の検討

○橋本 逸美¹、茂木 陽¹、萩原 秀俊¹、鈴木 秀一³、藤塚 聡²、野々山 恵章¹
¹防衛医科大学校 小児科、²所沢市市民医療センター 小児科、³自衛隊福岡病院 小児科

O1-2 神戸市におけるLate-preterm児の3歳時低身長の発生頻度

○森岡 一郎¹、長坂 美和子¹、藤田 花織¹、香田 翼¹、岩谷 壮太¹、西村 範行¹、伊藤 善也²、
内野 栄子³、白井 千香³、飯島 一誠¹
¹神戸大学大学院 医学研究科 小児科学分野、²日本赤十字北海道看護大学、³神戸市保健所

O1-3 7番染色体父性片親性ダイソミー (upd(7)pat) は、過成長の原因となる

○室谷 浩二¹、中村 明枝²、花川 純子¹、島田 綾¹、朝倉 由美¹、黒澤 健司³、鏡 雅代²、
安達 昌功¹
¹神奈川県立こども医療センター 内分泌代謝科、²国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部、³神奈川県立こども医療センター 遺伝科

O1-4 難聴と虹彩色素脱出を伴うKallmann症候群患者におけるSOX10機能喪失変異の同定

○鈴木 江莉奈¹、泉 陽子¹、千葉 悠太¹、堀川 玲子²、内木 康博²、緒方 勤³、深見 真紀¹
¹国立成育医療研究センター研究所 分子内分泌研究部、²国立成育医療研究センター研究所 内分泌代謝科、³浜松医科大学 小児科

O1-5 SGA性低身長症88例の成長ホルモン治療反応性に関わる背景因子の検討

○菅原 大輔¹、内田 登¹、高橋 千恵¹、田中 康子¹、田中 裕之¹、吉田 朋子¹、中村 明枝²、
鏡 雅代²、内木 康博¹、堀川 玲子¹
¹国立成育医療研究センター 内分泌代謝科、²国立成育医療研究センター研究所 分子内分泌研究部

一般口演1 下垂体疾患、成長障害

10月8日(木) 15:35 ~ 16:15 第1会場(5F 大ホール)

座長 田島 敏広(北海道大学大学院医学研究科生殖発達医学分野小児科学講座)
高木 優樹(東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科)

O1-6 本邦初のGLI2変異による先天性下垂体機能低下症の2症例

○長島 由佳¹、高木 優樹¹、長谷川 行洋¹、佐藤 武志²、鳴海 覚志²、石井 智弘²、
長谷川 奉延²
¹東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科、²慶應義塾大学 医学部 小児科

O1-7 多彩な表現型をきたしたSHOX異常症の2家系4症例の臨床像の検討

○伊達木 澄人^{1,5}、清水 日智^{1,2}、渡辺 聡^{1,3}、中富 明子¹、深見 真紀^{4,5}、森内 浩幸¹
¹長崎大学病院 小児科、²長崎みなとメディカルセンター市民病院 小児科、³長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 人類遺伝学、⁴国立成育医療研究センター研究所 分子内分泌研究部、⁵SHOX異常症研究会

O1-8 Near adult heightで受診した男子の臨床的特徴と蛋白同化ホルモン治療の効果

○田中 敏章^{1,2}、佐藤 直子^{1,3}、小笠原 敦子^{1,4}、野田 雅裕^{1,5}
¹たなか成長クリニック、²国立成育医療研究センター内分泌代謝科、³東京大学大学院医学系研究科小児医学講座、⁴茨城小児病院、⁵公立昭和病院小児科

O1-9 神戸市における成長ホルモン治療の適応と想定されるSGA性低身長症の発生頻度

○森岡 一朗¹、藤田 花織¹、長坂 美和子¹、香田 翼¹、岩谷 壮太¹、西村 範行¹、伊藤 善也²、
内野 栄子³、白井 千香³、飯島 一誠¹

¹神戸大学大学院医学研究科 小児科学分野、²日本赤十字北海道看護大学、³神戸市保健所

一般口演2 糖代謝異常、肥満・脂質異常

10月8日(木) 14:45 ~ 15:35 第2会場(5F 小ホール)

座長 井原 健二 (大分大学医学部小児科学講座)

鈴木 潤一 (日本大学医学部小児科学系小児科学分野)

**O2-1 本邦における先天性高インスリン血症に対するオクトレオチド皮下注射療法の現状
SCORCHレジストリ中間報告**

○細川 悠紀¹、川北 理恵¹、有阪 治²、大藪 恵一³、緒方 勤⁴、西堀 弘記⁵、長谷川 行洋⁶、
増江 道哉⁷、横谷 進⁸、依藤 亨¹

¹大阪市立総合医療センター 小児代謝・内分泌内科、²獨協医科大学 小児科、³大阪大学
大学院医学系研究科 小児科学、⁴浜松医科大学 小児科、⁵木沢記念病院 放射線科、⁶東京
都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科、⁷木沢記念病院 小児科、⁸国立成育医療研究
センター 生体防御系内科

O2-2 近年発症1型糖尿病の末期腎不全発症率改善の原因 TWMU Hospital Based Study

○大谷 敏嘉¹、横山 宏樹²、内潟 安子³

¹さいたま記念病院 内科、²自由が丘横山内科クリニック、³東京女子医科大学糖尿病センター

O2-3 髄液オレキシン低値は、プラダー・ウィリ症候群の日中過眠の要因か？

○綾部 匡之^{1,2,3}、面川 真由⁴、大戸 佑二³、村上 信行³、神林 崇⁴、永井 敏郎^{3,5}

¹国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部、²国立成育医療研究センター エコチル
調査メディカルサポートセンター、³獨協医科大学越谷病院 小児科、⁴秋田大学 精神科、
⁵東埼玉中川の郷療育センター

O2-4 小児期発症1B型糖尿病患者集団における6番染色体長腕6q24メチル化異常の検討

○奥野 美佐子^{1,2,10}、鏡 雅代¹、綾部 匡之^{1,10}、鈴木 潤一^{1,2,10}、深見 真紀^{1,10}、依藤 亨³、
浦上 達彦^{2,10}、川村 智行^{4,10}、菊池 信行^{5,10}、緒方 勤^{6,10}、横田 一郎^{7,10}、雨宮 伸^{8,10}、
杉原 茂孝^{9,10}、日本小児インスリン治療研究会遺伝素因プロジェクトメンバー¹⁰

¹国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部、²日本大学 医学部
小児科、³大阪市立総合医療センター 小児代謝・内分泌内科、⁴大阪市立大学 大学院医学
研究科 発達小児医学、⁵横浜市立 みなと赤十字病院 小児科、⁶国立大学法人 浜松医科
大学 小児科学、⁷四国こどもとおとなの医療センター、⁸埼玉医科大学 小児科、⁹東京女
子医科大学東医療センター 小児科、¹⁰日本小児インスリン治療研究会

O2-5 遺伝子診断された永続性新生児糖尿病の臨床経過

○橋本 有紀子¹、榊原 杏美¹、川北 理恵¹、細川 悠紀¹、藤丸 季可¹、玉川 信吉²、依藤 亨^{1,2}

¹大阪市立総合医療センター 小児代謝・内分泌内科、²大阪市立総合医療センター 臨床研
究センター

一般口演2 糖代謝異常、肥満・脂質異常

10月8日(木) 15:35～16:15 第2会場(5F 小ホール)

座長 杉原 茂孝(東京女子医科大学東医療センター小児科)
土橋 一重(昭和大学医学部小児科)

O2-6 当科におけるMinimed 620G with Enlite[®] 56例の使用経験

○堀田 優子¹、川村 智行¹、橋村 夏野子¹、城尾 正彦^{1,2}、柏原 米男^{1,3}、橋本 友美^{1,4}、
広瀬 正和¹、東出 崇^{1,4}、新宅 治夫¹

¹大阪市立大学 大学院 医学研究科 発達小児医学、²地域医療機能推進機構(JCHO)九州
病院 小児科、³西宮市立中央病院 小児科、⁴はぐはぐキッズクリニック

O2-7 日本人小児期発症1型糖尿病患者のZnT8抗体保有率の研究-小児インスリン治療研究会第4 コホートより-

○川村 智行^{1,10}、南谷 幹史^{2,10}、向井 徳男^{3,10}、望月 貴博^{4,10}、中山 将司^{5,10}、立川 恵美子^{6,10}、
河田 泰定^{7,10}、横田 一郎^{8,10}、杉原 茂孝^{9,10}、川崎 英二¹¹

¹大阪市立大学大学院 発達小児医学教室、²帝京大学ちば総合医療センター 小児科、³旭
川厚生病院 小児科、⁴大阪けいさつ病院 小児科、⁵もみのき病院、⁶東京女子医科大学 小
児科、⁷九州労災病院 小児科、⁸四国こどもとおとなの医療センター、⁹東京女子医科大学
東医療センター 小児科、¹⁰小児インスリン治療研究会 自己抗体解析グループ、¹¹長崎み
なとメディカルセンター市民病院 糖尿病代謝内科

O2-8 プラダー・ウィリ症候群患者の糖尿病へのトログリフロジンの有用性、安全性の検討

○綾部 匡之^{1,2,3}、大戸 佑二³、村上 信行³、永井 敏郎^{3,4}

¹国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部、²国立成育医療研究センター エコチル調
査メディカルサポートセンター、³獨協医科大学越谷病院 小児科、⁴東埼玉中川の郷療育セ
ンター

O2-9 早期adiposity reboundは12歳時のレプチン高値と関連する

○小山 さとみ¹、西連地 利巳²、有阪 治¹

¹獨協医科大学 小児科学、²獨協医科大学 公衆衛生学

一般口演3 性分化疾患、思春期異常

10月9日(金) 09:05～09:45 第1会場(5F 大ホール)

座長 深見 真紀(国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部)
高澤 啓(川口市立医療センター小児科)

O3-1 多嚢卵性卵巣症候群のアンドロゲン過剰には、複数のステロイド産生経路が寄与する

○齊藤 和毅^{1,2,4}、松崎 利也³、勝見 桃理¹、宮戸 真美¹、苛原 稔³、齊藤 英和⁴、
久保田 俊郎²、緒方 勤⁵、深見 真紀¹

¹国立成育医療研究センター研究所 分子内分泌研究部、²東京医科歯科大学大学院 医歯学
総合研究科 生殖機能協同学、³徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部 産婦人
科学、⁴国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 不妊診療科、⁵浜松医科大
学 小児科

O3-2 大学生における性別違和および性的指向に関する調査報告

○生田 奈咲¹、古池 雄治²、布施 泰子³

¹茨城大学 教育学部 養護教育専修 大学院生、²茨城大学 教育学部 教育保健教室、³茨城大学
保健管理センター

O3-3 思春期前の原発性および中枢性性腺機能低下症は単回のGn値で分類可能である

○松田 希、後藤 正博、長谷川 行洋

東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科

O3-4

SGAで出生し外性器異常を伴う46,XY性分化疾患の成因に関する分子遺伝学的検討

○林 美恵^{1,2}、石井 智弘¹、鳴海 覚志¹、佐藤 武志¹、諏訪内 亜由子¹、天野 直子^{1,3}、
本間 桂子⁴、長谷川 奉延¹

¹慶應義塾大学医学部小児科学教室、²独立行政法人国立病院機構埼玉病院小児科、³東京都
済生会中央病院小児科、⁴慶應義塾大学病院中央臨床検査部

一般口演4 副腎疾患、臨床遺伝、橋渡し研究(トランスレーショナルリサーチ)、その他

10月9日(金) 10:05 ~ 10:35 第1会場(5F 大ホール)

座長 佐野 伸一朗(国立成育医療研究センター研究所 分子内分泌研究部)

臼井 健(国立病院機構京都医療センター臨床研究センター内分泌研究部)

O4-1

アンドロゲン産生小児副腎皮質がんの発症機序と腫瘍内ステロイド代謝特性の解析

○藤澤 泰子¹、小野 裕之¹、山口 理恵¹、鏡 雅代²、深見 真紀²、中西 俊樹¹、緒方 勤¹
¹浜松医科大学 医学部 小児科、²国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部

O4-2

FGFR1は裂手裂足症を伴うゴナドトロピン欠損症の責任遺伝子である

○大高 幸之助¹、山口 理恵¹、矢ヶ崎 英晃¹、三好 達也²、長谷川 行洋²、長谷川 奉延³、
三好 秀明⁴、高田 史男⁵、深見 真紀⁶、緒方 勤¹

¹浜松医科大学 小児科、²東京都立小児医療センター 内分泌・代謝科、³慶應義塾大学 医
学部 小児科、⁴北海道大学大学院 免疫・代謝内科学分野、⁵北里大学病院 遺伝診療部、
⁶国立成育医療センター 分子内分泌研究部

O4-3

**SF1 遺伝子異常症における精巢Leydig細胞への脂肪蓄積はSTARおよびCYP11A1発現低下
が一因である**

○波多野 恵^{1,2,3}、右田 敏郎³、大石 智一³、嶋 雄一⁴、諸橋 憲一郎⁴、長谷川 行洋²、
芝崎 太³

¹国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 小児科、²東京都立小児総合医療センター 内分泌・
代謝科、³東京都医学総合研究所 ゲノム医科学研究分野 分子医療プロジェクト、⁴九州大学
大学院医学研究院 分子生命科学系部門 性差生物学講座

一般口演5 骨カルシウム代謝異常、骨系統疾患

10月10日(土) 11:05 ~ 11:35 第1会場(5F 大ホール)

座長 難波 範行(JCHO大阪病院小児科)

神崎 晋(鳥取大学医学部周産期・小児医学分野)

O5-1

HOXDクラスターを含む2q31領域ヘテロ欠失と外陰部・四肢形成不全

○永田 絵子¹、小野 裕之¹、矢ヶ崎 英晃²、福岡 哲哉³、大久保 由美子³、深見 真紀⁴、
緒方 勤¹

¹浜松医科大学 小児科、²山梨大学医学部小児科、³静岡済生会総合病院小児科、⁴国立成育
医療研究センター 分子内分泌研究部

O5-2

禿頭をきたすビタミンD受容体遺伝子の新規変異の機能解析

○田村 麻由子¹、石澤 通康²、磯島 豪¹、岡 明¹、榎島 誠²、北中 幸子¹

¹東京大学 大学院 医学系研究科 小児医学講座、²日本大学 医学部 生体機能医学系
生化学分野

O5-3

**PIGL 遺伝子変異はhyperphosphatemia mental retardation (HPMR) 症候群(Mabry 症候群)
の原因となる**

○藤原 幾磨^{1,2}、村上 良子³、新堀 哲也⁴、菅野 潤子²、箱田 明子²、木下 タロウ³、
松原 洋一⁴、青木 洋子⁴

¹東北大学大学院 医学系研究科 小児環境医学分野、²東北大学病院 小児科、³大阪大学
微生物病研究所 免疫不全疾患研究分野、⁴東北大学大学院 医学系研究科 遺伝病学分野

一般口演5 骨カルシウム代謝異常、骨系統疾患

10月10日(土) 11:35～12:05 第1会場(5F 大ホール)

座長 望月 弘(埼玉県立小児医療センター代謝内分泌科)
藤澤 泰子(浜松医科大学医学部小児科)

O5-4 LC-MS/MSを用いた3-epi-25水酸化ビタミンD₃の影響を排した25-水酸化ビタミンD₃、およびD₂分画測定

○小山 雄平¹、和田 康裕¹、池田 一成²、長谷川 奉延²
¹株式会社LSIメディエンス、²慶應義塾大学医学部 小児科

O5-5 単骨性線維性骨異形成症は体細胞モザイクGNAS機能亢進変異で生じる単一疾患である

○柴田 浩憲¹、鳴海 覚志¹、石井 智弘¹、坂本 好昭²、西村 玄³、長谷川 奉延¹
¹慶應義塾大学 医学部 小児科学教室、²慶應義塾大学 医学部 形成外科学教室、³東京都立小児総合医療センター 診療放射線科

O5-6 FGF23関連低リン血症性くる病における心肥大、心機能の検討

○濱島 崇¹、西村 尚子¹、西門 優一¹、井澤 雅子¹、三井 さやか²、安田 和志²
¹あいち小児保健医療総合センター 内分泌代謝科、²あいち小児保健医療総合センター 循環器科

一般口演6 甲状腺疾患、腫瘍

10月10日(土) 11:05～11:25 第2会場(5F 小ホール)

座長 濱島 崇(あいち小児保健医療総合センター内分泌代謝科)
鳴海 覚志(慶應義塾大学医学部小児科)

O6-1 小児甲状腺機能亢進症におけるリン代謝調節にはFGF23が重要である

○河野 智敬、和氣 英一、会津 克哉、望月 弘
埼玉県立小児医療センター 代謝・内分泌科

O6-2 Epoprostenolを投与された肺動脈性肺高血圧症患者の約1／3が甲状腺中毒症を来す

○麻生 敬子、中山 智孝、佐藤 真理、佐地 勉
東邦大学医療センター大森病院 小児科

一般口演6 甲状腺疾患、腫瘍

10月10日(土) 11:25～11:55 第2会場(5F 小ホール)

座長 丸尾 良浩(滋賀医科大学小児科)
三善 陽子(大阪大学大学院医学系研究科小児科学)

O6-3 健常幼児の尿中ヨウ素濃度の実態と甲状腺機能との関連

○田中 康子、千葉 悠太、寺田 有美子、水谷 和子、吉田 朋子、田中 裕之、菅原 大輔、
中尾 佳奈子、内田 登、高橋 千恵、内木 康博、堀川 玲子
国立成育医療研究センター 内分泌代謝科

O6-4 本邦初のDUOXA2変異による先天性甲状腺機能低下症の1例

○杉澤 千穂^{1,2}、樋口 真司³、高木 優樹³、長谷川 行洋³、長崎 啓祐⁴、谷山 松雄²、
阿部 清美⁵、鳴海 覚志⁵、長谷川 奉延⁵
¹横浜労災病院 内分泌・糖尿病センター、²昭和大学藤が丘病院 内分泌代謝科、³東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科、⁴新潟大学大学院 医歯学総合研究科 小児科、
⁵慶應義塾大学 医学部 小児科

O6-5 偽性副甲状腺機能低下症におけるTSH抵抗性に関する検討

○佐野 伸一朗¹、長崎 啓祐²、中村 明枝¹、松原 圭子¹、深見 真紀¹、緒方 勤³、鏡 雅代¹
¹国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部、²新潟大学医歯学総合病院 小児科、³浜松医科大学 小児科

優秀ポスター発表 下垂体疾患、成長障害

10月8日(木) 16:45～17:48 ポスター会場(4F リハーサル室：空ゾーン)

座長 都 研一(福岡市立こども病院内分泌・代謝科)

高橋 勉(秋田大学大学院医学系研究科小児科学講座)

1-1 Septo-optic dysplasia 8例の臨床像

○小泉 美紀子、福岡 智哉、小西 絢子、山田 寛之、庄司 保子、中長 摩利子、恵谷 ゆり、位田 忍
大阪府立母子保健総合医療センター 消化器内分泌科

1-2 中枢性尿崩症患者における小児多尿基準の検討

○瀧浦 俊彦、小川 哲史、小川 敦、波多野 恵、伊藤 純子
虎の門病院 小児科

1-3 小陰茎のみを呈した単独型ゴナドトロピン分泌低下症にLHX4新規変異を同定した1例

○大通 尚^{1,2}、沼倉 周彦²、佐藤 武志³、高木 優樹³、長谷川 奉延³、三井 哲夫²
¹山形市立病院済生館 小児科、²山形大学医学部 小児科学教室、³慶應義塾大学 医学部 小児科

1-4 17歳で肝硬変に至った、脳腫瘍治療後汎下垂体機能低下症の1例

○佐々木 聡子¹、吉村 和子¹、柳井 文男²、廣瀬 伸一¹
¹福岡大学病院 小児科、²高邦会 高木病院 小児科

1-5 小児低身長症の診療における血清NT-proCNP濃度の有用性

○窪田 拓生¹、Wei Wang¹、Mohammad Saiful Islam¹、山本 景子¹、藤原 誠¹、北岡 太一¹、三善 陽子¹、高桑 聖¹、難波 範行²、大藪 恵一¹
¹大阪大学大学院 医学系研究科 小児科学、²JCHO大阪病院 小児科

1-6 頭部MRI検査で異所性後葉を認める患者18例における臨床的および内分泌的検討

○飯島 弘之¹、室谷 浩二¹、花川 純子¹、朝倉 由美¹、藤井 裕太²、相田 典子²、安達 昌功¹
¹神奈川県立こども医療センター 内分泌代謝科、²同 放射線科

1-7 カリウム・マグネシウム補分で成長率が改善したGitelman症候群の1例

○宮川 雄一¹、酢谷 明人¹、辻 敦美¹、野津 寛大²、鹿島田 健一¹、森尾 友宏¹
¹東京医科歯科大学 発生発達病態学分野、²神戸大学 小児科学分野

1-8 鉍質コルチコイド受容体遺伝子に新規ナンセンス変異を同定した常染色体優性偽性低アルドステロン症の1家系

○西崎 淑美¹、樋浦 誠²、佐藤 英利¹、小川 洋平¹、齋藤 昭彦¹、長崎 啓祐¹
¹新潟大学医歯学総合病院 小児科、²木戸病院

1-9 異なる臨床像を呈した中枢性尿崩症の1家系

○西垣 五月¹、鶴原 昭史²、濱崎 考史¹、藤田 敬之助¹、新宅 治夫¹
¹大阪市立大学 大学院 医学研究科 発達小児医学、²和泉市立病院 小児科

10月8日(木) 18:05 ~ 19:00 ポスター会場(1F 展示ホール：森ゾーン)

座長 宮河 真一郎((独) 国立病院機構呉医療センター小児科)

安藏 慎(川崎市立川崎病院小児科)

- 1-10 Small-for-gestational age児の身長のカッチアップ率：神戸市のpopulation-based縦断研究**
 ○森岡 一朗¹、藤田 花織¹、長坂 美和子¹、香田 翼¹、岩谷 壮太¹、西村 範行¹、伊藤 善也²、
 内野 栄子³、白井 千香³、飯島 一誠¹
¹神戸大学大学院医学研究科 小児科学分野、²日本赤十字北海道看護大学、³神戸市保健所
- 1-11 Small-for-gestational ageを伴うlate-preterm児の3歳時低身長発生における出生身長の影響**
 ○森岡 一朗¹、長坂 美和子¹、藤田 花織¹、香田 翼¹、岩谷 壮太¹、西村 範行¹、伊藤 善也²、
 内野 栄子³、白井 千香³、飯島 一誠¹
¹神戸大学大学院医学研究科 小児科学分野、²日本赤十字北海道看護大学、³神戸市保健所
- 1-12 WHO Child Growth Standardsと日本人乳幼児の身体計測値との比較
 —都内保育園児による検討—**
 ○井ノ口 美香子^{1,2}、松尾 宣武^{2,3,4}、John I Takayama⁵、長谷川 奉延²
¹慶應義塾大学 保健管理センター、²慶應義塾大学医学部 小児科、³国立成育医療研究センター、⁴練馬総合病院医療の質向上研究所、⁵カリフォルニア大学 小児科
- 1-13 アトピー性皮膚炎に対するステロイド外用薬の全身塗付が身長に及ぼす影響**
 ○田邊 裕子、八十嶋 さくら、高屋 淳二、谷内 昇一郎、金子 一成
 関西医科大学小児科学講座
- 1-14 選択的静脈洞血サンプリングでクッシング病と診断した5歳男児例**
 ○牛嶋 規久美、佐々木 孝子、八ツ賀 秀一、古賀 靖敏
 久留米大学 医学部 小児科
- 1-15 思春期開始を認めたSGA性低身長症に対して、rhGHとGnRHアナログによる併用治療についての検討**
 ○望月 貴博
 大阪警察病院 小児科
- 1-16 成長ホルモン治療中に側彎症が進行した9例の検討**
 ○小笠原 敦子、泉 維昌、村上 卓、塩野 淳子、小池 和俊
 茨城県立こども病院 小児科
- 1-17 前思春期低身長男児における蛋白同化ホルモン投与による医原性思春期早発**
 ○小笠原 敦子^{1,2}、佐藤 直子¹、田中 敏章^{1,3}
¹たなか成長クリニック、²茨城県立こども病院、³国立成育医療研究センター
- 1-18 11番染色体短腕中間部にde novo欠失を認めた特発性低身長の女児例**
 ○伊達木 澄人¹、渡辺 聡^{1,2}、木下 史子¹、森内 浩幸¹
¹長崎大学病院 小児科、²長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 人類遺伝学
- 1-19 サイアザイドとLow Renal Solute Loadの栄養にて管理し得た中枢性尿崩症を合併した重症心身障害児の一例**
 ○成瀬 裕紀、池田 健太、大森 教雄、松本 真輔、齋藤 友康、平本 龍吾
 国保神戸市立病院 小児医療センター 小児科

1-20 細胞内ドメインに変異を有するGH受容体異常症の1男児例

○中野 由佳子¹、篠原 宏行³、高木 優樹²、長谷川 行洋²

¹東京都立小児総合医療センター 遺伝子研究科、²東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科、³茨木西南医療センター 小児科

ポスター発表 下垂体疾患、成長障害

10月8日(木) 18:05 ~ 19:00 ポスター会場(1F 展示ホール:丘ゾーン)

座長 有安 大典(熊本大学生命資源研究・支援センター疾患モデル分野)

鎌崎 穂高(札幌医科大学医学部小児科)

1-21 ジアゾキシド投与中にSIADHを発症した高インスリン血症の一例

○久住 友紀¹、南谷 幹史¹、武井 悠²、太田 節雄¹

¹帝京大学ちば総合医療センター 小児科、²国保松戸市立病院 新生児科

1-22 下垂体機能低下症と特発性GHDのGH治療中における思春期IGF-I変動の検討

○小山 千嘉子、高橋 郁子、高橋 勉

秋田大学大学院 医学研究科 小児科学講座

1-23 GH治療を行っているGlucokinase遺伝子異常があるSGA性低身長症の1例

○斎藤 朋洋^{1,2}、矢ヶ崎 英晃²、大堀 淑恵²、牧野 耕一²、小林 基章²、小林 浩司²、

太田 正法²、堀川 幸男³、武田 純³、杉田 完爾²

¹山梨県立中央病院 小児科、²山梨大学 医学部 小児科、³岐阜大学 大学院医学系研究科 内分泌代謝病態学

1-24 下肢痛を契機に診断されたGiltelman症候群の一男児例

○竹内 孝子¹、水上 都¹、津川 毅¹、鎌崎 穂高¹、要藤 裕孝¹、松野下 夏樹²、

野津 寛大²

¹札幌医科大学 小児科、²神戸大学 医学部 小児科

1-25 SGA性低身長症における成長ホルモン治療開始直後のIGF-1変化と成長率改善との相関

○服部 淳、江藤 潤也、河野 敦子、都 研一

福岡市立こども病院 内分泌・代謝科

1-26 月経異常を契機に診断されたプロラクチノーマの2女児例

○里村 宜紀、小西 暁子、安田 紀恵、木村 武司、倉川 佳世、長谷川 泰浩、別所 一彦、

三善 陽子、大藪 恵一

大阪大学 大学院 医学系研究科 小児科学

1-27 複合型下垂体機能低下症の早期診断における低血糖時検体の有用性の検討

○中村 由恵¹、高木 優樹²、室谷 浩二³、安達 昌功³、石井 智弘⁴、長谷川 奉延⁴、

長谷川 行洋^{1,2}

¹東京都立小児総合医療センター 遺伝子研究科、²東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科、³神奈川県立こども医療センター 内分泌代謝科、⁴慶應義塾大学 小児科

1-28 新規NR3C2変異(p.I963fs32X)を認めた偽性低アルドステロン症I型(PHA1)の1例

○藤本 正伸¹、鞆嶋 有紀¹、宮原 直樹¹、西村 玲¹、橋田 祐一郎¹、林 篤²、花木 啓一³、

田島 敏広⁴、神崎 晋¹

¹鳥取大学 医学部 周産期・小児医学分野、²独立行政法人労働者健康福祉機構 山陰労災病院 小児科、³鳥取大学医学部 保健学科 看護学専攻 母性・小児家族看護学講座、⁴北海道大学大学院 医学研究科 小児科学分野

- 1-29 ミネラルコルチコイド受容体遺伝子に新規変異を同定した偽性低アルドステロン症I型の一乳児例**
 ○角皆 季樹¹、宮田 市郎²、三輪 沙織^{2,3}、松浦 隆樹^{2,3}、高木 健^{2,3}、南波 広行^{2,3}、高島 典子^{2,3}、和田 靖之^{2,3}、田島 敏弘⁴、井田 博幸²
¹富士市立中央病院 小児科、²東京慈恵会医科大学小児科学講座、³東京慈恵会医科大学附属柏病院小児科、⁴北海道大学大学院医学研究科小児科学分野
- 1-30 SOX3遺伝子異常が同定された複合型下垂体機能低下症の1例**
 ○宮原 直樹¹、藤本 正伸¹、西村 玲¹、鞆嶋 有紀¹、花木 啓一¹、深見 真紀³、神崎 晋¹
¹鳥取大学 医学部 周産期・小児医学分野、²鳥取大学 医学部 保健学科 母性・小児家族看護学分野、³国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部
- 1-31 仙台医療センターで過去10年間に出生したSGA児の長期予後に関する検討**
 ○加賀 元宗¹、工藤 多佳子²、渡邊 浩司¹、久間木 悟¹、貴田岡 節子¹
¹独立行政法人 国立病院機構仙台医療センター 小児科、²独立行政法人 国立病院機構仙台医療センター 産婦人科

ポスター発表 下垂体疾患、成長障害

10月9日(金) 17:00 ~ 17:55 ポスター会場(1F 展示ホール：森ゾーン)

座長 磯島 豪(東京大学医学部小児科)

伊達木 澄人(長崎大学病院小児科)

- 1-32 低身長児の養育者の育児ストレスに関する一考察 一児の発達・情緒的特徴との関連の検討—**
 ○福江 めぐみ¹、小野 佳子¹、山本 悦代¹、平山 哲¹、小杉 恵¹、山田 寛之²、庄司 保子²、恵谷 ゆり²、位田 忍²
¹大阪府立母子保健総合医療センター 子どものこころの診療科、²大阪府立母子保健総合医療センター 消化器・内分泌科
- 1-33 ドルナーゼアルファとトブラマイシン吸入により成長障害が改善された嚢胞性線維症の女児例**
 ○遠藤 彰¹、金城 健一^{1,2}、増永 陽平¹
¹磐田市立総合病院 小児科、²浜松医科大学 小児科
- 1-34 当科で栄養管理を行ったやせを伴う小児摂食障害22症例の検討**
 ○庄司 保子、福岡 智哉、小泉 美紀子、小西 絢子、恵谷 ゆり、位田 忍
 大阪府立母子保健総合医療センター 消化器・内分泌科
- 1-35 著明な低身長(-3.2SD)を呈したX染色体長腕部分欠失46,X,del(X)(q26q27)の1例**
 ○滝島 茂^{1,2}、長谷川 毅¹、土屋 史郎¹、鹿島田 健一²
¹草加市立病院 小児科、²東京医科歯科大学大学院 歯学総合研究科 発生発達病態学分野(小児科)
- 1-36 成長障害を契機に診断された小児クローン病の2症例**
 ○石井 崇浩、島崎 俊介、石田 真穂、数川 逸郎、皆川 真規
 千葉県こども病院 内分泌科
- 1-37 Kenny-Caffey症候群2型に対して成長ホルモン治療は有効か—臨床経過と治療効果について—**
 ○会津 克哉¹、和氣 英一¹、河野 智敬¹、望月 弘¹、三井 俊賢²、鳴海 覚志²、長谷川 奉延²
¹埼玉県立小児医療センター 代謝内分泌科、²慶応義塾大学 医学部 小児科

- 1-38 症候性トルコ鞍部非腫瘍性嚢胞性病変4例の臨床的検討**
○樋口 洋介¹、長谷川 高誠¹、山下 美保¹、塚原 宏一²、田中 弘之³
¹岡山大学病院 小児科、²岡山大学大学院 医歯薬総合研究科 小児医科学、³岡山済生会総合病院 小児科
- 1-39 尿崩症で発症し、成長障害を伴った臨床的リンパ球性下垂体炎**
○久米 庸平、野寺 真樹、増山 郁、佐久間 弘子
星総合病院小児科
- 1-40 低身長を契機に診断されたCushing病の14歳男児例**
○西村 玲¹、長石 純一²、鞆嶋 有紀¹、藤本 正伸¹、宮原 直樹¹、花木 啓一³、黒崎 雅道⁴、神崎 晋¹
¹鳥取大学 医学部 周産期・小児医学分野、²鳥取市立病院 小児科、³鳥取大学 医学部 保健学科 母性・小児家族看護学分野、⁴鳥取大学 医学部 脳神経外科学分野
- 1-41 新生児期に内分泌負荷試験を行ったSepto Optic Dysplasiaの一例**
○坂本 浩子¹、岡田 純一郎¹、進藤 亮太¹、佐々木 孝子²、田中 祥一郎¹、久野 正¹、八ッ賀 秀一²、古賀 靖敏²
¹聖マリア病院 新生児科、²久留米大学 小児科
- 1-42 低身長小児における血中ビタミンD濃度の検討**
○鈴木 秀一^{1,2}、河野 敦子¹、江藤 潤也¹、服部 淳¹、都 研一¹
¹福岡市立こども病院 内分泌・代謝科、²自衛隊福岡病院小児科

ポスター発表 下垂体疾患、成長障害

10月9日(金) 18:00～18:55 ポスター会場(1F 展示ホール：丘ゾーン)

座長 鞆嶋 有紀(鳥取大学医学部周産期・小児医学)

望月 貴博(大阪けいさつ病院 小児科)

- 1-43 低身長児に対するソマトロピンBSによる治療**
○千葉 悠太¹、堀川 玲子¹、稲澤 浩²、小林 純一²、Pietropoli Alberto³、Zabransky Markus⁴、田中 弘之⁵
¹国立成育医療研究センター 内分泌代謝科、²サンド株式会社、³Hexal AG、⁴Sandoz International GmbH、⁵岡山済生会総合病院 小児科
- 1-44 低身長と多飲を契機に診断した遠位尿管管性アシドーシスの1例**
○平井 洋生¹、濱田 淳平²、竹本 幸司³、石井 榮一¹
¹愛媛大学大学院 医学系研究科 小児科学、²西条中央病院小児科、³住友別子病院小児科
- 1-45 低身長を主訴に来院された18番染色体短腕端部欠失症候群の一例**
○櫻井 謙¹、岩橋 めぐみ¹、小澤 綾子³、掛川 大輔¹、齋藤 亮太¹、掘向 健太¹、富田 和江¹、齋藤 義弘¹、宮田 市郎²、井田 博幸²
¹東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター 小児科、²東京慈恵会医科大学 小児科学講座、³(独) 国立病院機構 西埼玉中央病院 小児科
- 1-46 神経性やせ症に合併した低身長に成長ホルモン補充療法が有効であった19歳女性例**
○古池 雄治^{1,2}、横内 裕佳子²、藤塚 聡³
¹茨城大学 教育学部 教育保健教室、²国立病院機構 災害医療センター 小児科、³所沢市民医療センター 小児科
- 1-47 低身長に関する啓発活動の効果についての患者アンケート調査：何をきっかけに受診したか？**
○浅野 健、上砂 光裕、檜崎 秀彦、藤田 敦士、山西 未穂、宮武 千晴、西郡 綾子
日本医科大学千葉北総病院小児科

- 1-48 最終身長まで経過を追えた愛情遮断症候群の一例**
○石井 玲、西野 貢平、藤根 美穂、佐藤 俊哉
岩見沢市立総合病院 小児科
- 1-49 低身長精査中に巨大クモ膜のう胞を認めた成長ホルモン分泌不全性低身長症**
○石田 真穂、石井 崇浩、島崎 俊介、数川 逸郎、皆川 真規
千葉県こども病院 内分泌科
- 1-50 成長ホルモン治療により著明な成長率改善を認めた成長ホルモン分泌不全性低身長症(GHD)の1男児例**
○野田 雅裕^{1,2}、佐藤 直子¹、小笠原 敦子¹、田中 敏章¹
¹たなか成長クリニック、²公立昭和病院 小児科
- 1-51 生後より著しい成長率の低下、成長障害の程度が類似するSGA性低身長の兄弟例**
○金城 さおり¹、又吉 慶¹、小濱 守安¹、鞆嶋 有紀²
¹沖縄県立中部病院 小児科、²鳥取大学医学部周産期・小児医学
- 1-52 低栄養に伴い一過性に下垂体ホルモン低値を来した女児例**
○平林 佳奈枝¹、須藤 明日香¹、齊間 貴大¹、塚原 恵子¹、野田 俊輔¹、石田 岳史¹、
高山 雅至¹、中村 真一¹、天野 芳郎¹、伊藤 純子²
¹長野赤十字病院 小児科、²虎の門病院 小児科
- 1-53 下垂体ラトケ嚢胞による続発性副腎皮質機能低下症と診断した18歳女性例**
○河野 史佳、糸永 知代、井上 真紀、宮原 弘明、前田 美和子、井原 健二
大分大学 医学部 小児科

優秀ポスター発表 糖代謝異常、肥満・脂質異常

10月8日(木) 16:45～17:55 ポスター会場(4F リハーサル室：空ゾーン)

座長 川村 智行(大阪市立大学大学院発達小児医学教室)

田久保 憲行(順天堂大学医学部小児科・思春期科学教室)

- 2-1 学校糖尿病検診で発見された小児耐糖能異常の臨床的特徴と予後**
○小川 洋平¹、長崎 啓祐¹、佐藤 英利¹、佐々木 直¹、菊池 透²、斎藤 昭彦¹
¹新潟大学医歯学総合病院 小児科、²埼玉医科大学 小児科
- 2-2 小児1型糖尿病における甲状腺自己抗体の検討ー HLAとの関連も含めてー**
○南谷 幹史^{1,2}、川村 智行²、向井 徳男²、望月 貴博²、中山 将司²、立川 恵美子²、
河田 泰定²、横田 一郎²、杉原 茂孝²
¹帝京大学 ちば総合医療センター 小児科、²小児インスリン治療研究会 自己抗体解析グループ
- 2-3 SGA性低身長症における成長ホルモン治療では体組成を改善させ、耐糖能は増悪しない**
○武者 育麻、菊池 透、赤塚 淳弥、大竹 明、雨宮 伸
埼玉医科大学病院 小児科
- 2-4 3歳未満で発症した1型糖尿病の臨床像と治療法の検討**
○寺田 有美子、高橋 千恵、内田 登、田中 裕之、田中 康子、吉田 朋子、菅原 大輔、
千葉 悠太、水谷 和子、内木 康博、堀川 玲子
国立成育医療研究センター 内分泌代謝科
- 2-5 小児における肥満と好酸球性炎症の関係**
○東 範彦、安田 祐希、松岡 尚史、大谷 智子、杉原 茂孝
東京女子医科大学東医療センター 小児科

2-6 小児肥満における2型糖尿病への進展因子の解析

○安田 祐希、三宅 直香、松岡 尚史、杉原 茂孝
東京女子医科大学東医療センター小児科

2-7 5歳未満発症1A型糖尿病患者における若年発症成人型糖尿病関連遺伝子変異の検討

○奥野 美佐子^{1,2,9}、綾部 匡之^{1,9}、鈴木 潤一^{1,2,9}、深見 真紀^{1,9}、浦上 達彦^{2,9}、川村 智行^{3,9}、
菊池 信行^{4,9}、緒方 勤^{1,5,9}、横田 一郎^{6,9}、雨宮 伸^{7,9}、杉原 茂孝^{8,9}、日本小児インスリン
治療研究会遺伝素因プロジェクトメンバー⁹

¹国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部、²日本大学 医学部
小児科、³大阪市立大学 大学院医学研究科 発達小児医学、⁴横浜市立 みなと赤十字
病院 小児科、⁵国立大学法人 浜松医科大学 小児科学、⁶四国こどもとおとなの医療セン
ター、⁷埼玉医科大学 小児科、⁸東京女子医科大学 東医療センター 小児科、⁹日本小児
インスリン治療研究会

2-8 持続性高インスリン血性低血糖症およびBeckwith-Wiedemann症候群の出生時体格の検討

○山田 茉未子^{1,2}、柴田 浩憲¹、石井 智弘¹、松崎 陽平¹、池田 一成¹、室谷 浩二³、
安達 昌功³、黒澤 健司⁴、長島 由佳⁵、長谷川 行洋⁵、吉橋 博史⁶、長谷川 奉延¹
¹慶應義塾大学 医学部 小児科学教室、²国家公務員共済組合立川病院 小児科、³神奈川県
立こども医療センター 内分泌代謝科、⁴神奈川県立こども医療センター 遺伝科、⁵東京都
立小児総合医療センター 内分泌・代謝科、⁶東京都立小児総合医療センター 臨床遺伝科

2-9 3歳健診での肥満ハイリスク群への介入の試み

○市川 剛、市川 純子、小山 さとみ、志村 直人、有阪 治
獨協医科大学 小児科

2-10 MODY6と診断された1家系の臨床経過

○福嶋 恵¹、春名 英典¹、清水 ゆう¹、山口 理恵¹、椿原 麻由子¹、庄野 哲夫¹、大山 昇一²、
塩谷 真由美³、堀川 幸男³、武田 純³、田久保 憲行¹、清水 俊明¹
¹順天堂大学医学部附属順天堂医院 小児科、²済生会川口総合病院 小児科、³岐阜大学大
学院医学研究所科 分子構造学講座 内分泌代謝病態学分野

ポスター発表 糖代謝異常、肥満・脂質異常

10月8日(木) 18:05～18:55 ポスター会場(1F 展示ホール：森ゾーン)

座長 杉原 茂孝(東京女子医科大学東医療センター小児科)
小山 さとみ(獨協医科大学小児科学)

2-11 造血幹細胞移植後に後天性全身性脂肪萎縮症を呈した2例

○細川 真弓¹、柴田 浩憲¹、安達 昌功²、入江 潤一郎³、伊藤 裕³、長谷川 奉延¹
¹慶應義塾大学 医学部 小児科学教室、²神奈川県立こども医療センター 内分泌代謝科、
³慶應義塾大学 医学部 腎臓内分泌代謝内科

2-12 自閉症スペクトラムへの介入開始後に血糖コントロールが改善した思春期糖尿病の3症例

○大津 義晃^{1,2}、倉田 加奈子^{1,3}、堀越 隆伸^{1,2,4}、今井 朗¹、高橋 舞^{1,4}、大須賀 稔樹^{1,5}、
小和瀬 貴律^{1,6}、岡田 恭典¹、桑島 信²、荒川 浩一¹
¹群馬大学大学院 医学系研究科 小児科学分野、²桐生厚生総合病院 小児科、³高崎総合
医療センター 小児科、⁴伊勢崎市民病院 小児科、⁵おおすかこどもクリニック、⁶二之沢
愛育会 群馬整肢療護園

2-13 MODY6と診断された親子例

○間部 裕代¹、遠藤 文夫¹、塩谷 真由美²、堀川 幸男²、武田 純²
¹熊本大学 医学部 附属病院 小児科、²岐阜大学 医学部 糖尿病代謝内科

- 2-14 小児2型糖尿病の薬物治療に関する検討**
○浦上 達彦、桑原 怜未、峯 佑介、青木 政子、奥野 美佐子、鈴木 潤一
日本大学 医学部 小児科
- 2-15 成育コホートにおける9歳時のBMIと糖脂質代謝に影響する因子の検討**
○内木 康博¹、内田 登¹、菅原 大輔¹、高橋 千恵¹、田中 裕之¹、田中 康子¹、吉田 朋子¹、
荒田 尚子²、堀川 玲子¹
¹国立成育医療研究センター 内分泌代謝科、²国立成育医療研究センター 母性内科
- 2-16 小児の鉄欠乏性貧血に対する鉄剤投与後のHbA_{1c}の経時的推移**
○永原 敬子、土橋 一重、石川 琢也、中野 有也、阿部 祥英、板橋 家頭夫
昭和大学 医学部 小児科学講座
- 2-17 抗GAD抗体関連脳炎を合併した1型糖尿病の1例**
○金 聖泰¹、依藤 亨¹、榊原 杏美¹、橋本 有紀子¹、川北 理恵¹、細川 悠紀¹、藤丸 季可¹、
天羽 清子²、岩井 謙治²
¹大阪市立総合医療センター 小児代謝内分泌科、²大阪市立総合医療センター 小児救急科
- 2-18 幼児期の脂質代謝マーカーと体格・乳児期の栄養法についての検討
—母子コホート研究から第2報—**
○高橋 千恵、内田 登、田中 裕之、田中 康子、吉田 朋子、菅原 大輔、内木 康博、
堀川 玲子
国立成育医療研究センター 内分泌代謝科
- 2-19 Late Preterm児の出生後の発育と生化学データ：前方視的母子コホート**
○吉田 朋子、高橋 千恵、内田 登、中尾 佳奈子、菅原 大輔、田中 裕之、田中 康子、
内木 康博、堀川 玲子
国立成育医療研究センター 内分泌代謝科
- 2-20 画像・病理所見の異なる2つの腫瘍を臍体部に認めた14歳女児例**
○谷口 紫野、安藤 さくら、趙 有季、橋村 夏野子、西垣 五月、広瀬 正和、徳原 大介、
濱崎 考史、川村 智行、新宅 治夫
大阪市立大学大学院 医学研究科 発達小児医学

ポスター発表 糖代謝異常、肥満・脂質異常

10月8日(木) 18:05～19:00 ポスター会場(1F 展示ホール：丘ゾーン)

座長 小川 洋平(新潟大学医歯学総合病院小児科)
井原 健二(大分大学医学部小児科学講座)

- 2-21 MODY2におけるOGTTでの評価の重要性—MODY2の一卵性双胎の検討より—**
○小澤 綾子^{1,2,3}、本木 隆規^{3,4}、斎藤 義弘^{2,3}、宮田 市郎³、望月 弘⁵、依藤 亨⁶、
井田 博幸³
¹国立病院機構西埼玉中央病院 小児科、²東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 小児科、
³東京慈恵会医科大学附属病院 小児科、⁴東京慈恵会医科大学第三病院 小児科、⁵埼玉県
立小児医療センター 小児科、⁶大阪市立総合医療センター 小児代謝・内分泌内科
- 2-22 1型糖尿病初発乳児に対しケトアシドーシス治療をSAP(Sensor Augmented Pump)により
モニタリングできた症例**
○橋村 夏野子¹、川村 智行¹、堀田 優子¹、柏原 米男²、橋本 友美³、広瀬 正和¹、
東出 崇³、新宅 治夫¹
¹大阪市立大学 大学院 医学研究科 発達小児医学、²西宮市立中央病院 小児科、³はぐはぐキッ
ズクリニック

- 2-23 骨由来蛋白のオステオカルシンは2型糖尿病患児で低下する**
 ○高屋 淳二¹、田邊 裕子²、黒柳 裕一²、八十嶋 さくら²、金子 一成²
¹河内総合病院 小児科、²関西医科大学 小児科
- 2-24 全身性脂肪萎縮症にレプチン治療中の大動脈縮窄症について**
 ○門脇 弘子¹、会津 克哉²、望月 弘²、笹子 敬洋³、渡辺 昌文⁴、小室 一成⁴、小野 稔⁵
¹山王病院 小児科、²埼玉小児医療センター、³東京大学附属病院 糖尿病代謝内科、⁴東京大学附属病院 循環器内科、⁵東京大学附属病院 心臓外科
- 2-25 小児・思春期におけるメトホルミン1,500mg内服の有効性に関する検討**
 ○志賀 健太郎、熊谷 茉莉香、菅原 秀典、大杉 康司、海老名 奏子、菊池 信行
 横浜市立大学附属市民総合医療センター 小児総合医療センター
- 2-26 年齢別に検討した幼児期肥満と生活習慣との関連性
 -北九州市小児生活習慣アンケートによる検討-**
 ○後藤 元秀¹、山本 幸代¹、齋藤 玲子¹、渡辺 響子²、梅木 加寿子²、福田 容子²、楠原 浩一¹
¹産業医科大学 小児科、²北九州市子ども家庭局保育課
- 2-27 小児の肥満、メタボリックシンドロームにおけるAIM (apoptosis inhibitor of macrophage) の検討**
 ○虫本 雄一^{1,3}、小林 弘典^{1,3}、長谷川 行洋³、望月 弘³、麻生 敬子³、阿部 祥英³、安蔵 慎³、佐藤 英利³、佐藤 真理³、曾根田 瞬³、田久保 憲行³、横田 一郎³、鶴原 昭史³、長崎 啓祐³、鬼形 和道¹、宮崎 徹²、山口 清次¹
¹島根大学 医学部 小児科、²東京大学 大学院 医学系研究科 分子病態医科学、³TTT(Trace the Turner)-study group
- 2-28 当院救急外来で、診断までに時間を要した初発1型糖尿病3症例についての検討**
 ○桑江 涼子¹、武田 良淳¹、河口 恵美²、井上 信明³、後藤 正博¹、長谷川 行洋¹
¹東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科、²東京都立小児総合医療センター 臨床試験科、³東京都立小児総合医療センター 救命救急科
- 2-29 緩徐進行1型糖尿病の非インスリン依存期にリラグルチド治療により血糖が正常化した12歳女児例**
 ○岩淵 敦、鴨田 知博、玉井 香菜、篠原 宏行、須磨崎 亮
 筑波大学 医学医療系 小児科
- 2-30 新生児高血糖の管理にインスリン持続投与を行い良好な臨床経過を得た超早産児の2例**
 ○山内 建¹、荒木 恭子¹、野村 莉紗^{1,2}、鹿島田 健一^{1,2}、今村 公俊¹
¹土浦協同病院 新生児科、²東京医科歯科大学大学院 発生発達病態学分野
- 2-31 正脂血症肥満学童における non-HDL-C と LDL-C の関係**
 ○土橋 一重¹、田中 大介^{1,2}、石川 琢也¹、永原 敬子¹、中野 有也¹、阿部 祥英¹、加古 結子¹、板橋 家頭夫¹
¹昭和大学 医学部 小児科学講座、²昭和大学大学院 保健医療学研究科

10月9日(金) 17:00～18:00 ポスター会場(1F 展示ホール：森ゾーン)

座長 菊池 信行(横浜市立みなと赤十字病院小児科)

七尾 謙治(日野市立病院小児科)

2-32 小児病院における糖尿病診療体制強化の試み

○井上 三奈枝¹、古田 朱美¹、金指 香織¹、関 千春¹、樋口 真司²、長谷川 行洋²

¹東京都立小児総合医療センター 看護部、²東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科
医師

2-33 小児2型糖尿病の初期治療に関する検討

○神野 和彦、森本 彩、玉田 智子、小野 浩明、藤井 寛、大田 敏之

県立広島病院 小児科

2-34 インスリン抗体と1型糖尿病の臨床像について

○青木 政子¹、峯 佑介¹、奥野 美佐子¹、鈴木 潤一¹、浦上 達彦¹、淵上 達夫¹、
高橋 昌里²

¹日本大学病院総合診療センター小児科、²日本大学附属板橋病院小児科

2-35 低栄養に起因する慢性膵炎から膵石型膵性糖尿病 (FCPD) をきたした重症心身障害児の1例

○高澤 啓^{1,2}、三村 尚¹、西岡 正人¹、鹿島田 健一²、下平 雅之¹

¹川口市立医療センター 小児科、²東京医科歯科大学 発生発達病態学分野

2-36 1型糖尿病患児に関わる教育関係者に対するワークショップの有用性について

○松井 克之¹、吉田 恵梨²、白石 知子²、田川 晃司¹、柴田 晶美¹、筒井 英美¹、三村 由卯³、
森 麻美⁴、丸尾 良浩¹、竹内 義博¹

¹滋賀医科大学 医学部 小児科学講座、²滋賀医科大学 付属病院 看護科、³豊郷病院 小児科、⁴日野記念病院 小児科

2-37 小児生活習慣病検診を見据えての血清脂質検査についての検討

○久保 俊英、高橋 亨平、古城 真秀子、兵頭 勇紀、土屋 弘樹、服部 真理子、藤永 祥子、
浦山 建治

国立病院機構 岡山医療センター 小児科

2-38 偶然の尿糖を契機に診断されたMODY2の1例

○中村 雅博^{1,2}、藤澤 泰子²、中西 俊樹²、緒方 勤²

¹浜松医療センター 小児科、²浜松医科大学 小児科

2-39 青年期に糖尿病を診断されたダウン症候群の2例

○佐々木 香織、三輪 真美、小森 穂子

東京都立多摩療育園 小児科

2-40 経過中に2型糖尿病を発症した先天性高インスリン血症の1例

○阿部 裕樹

新潟市民病院 小児科

2-41 コlestチミド・エゼチニブ併用療法が有効であったシトステロール血症の1歳女児例

○小野 佐保子¹、松田 純子¹、齋藤 亜紀¹、山本 剛伸²、藤本 亘²、近河 日智³、森内 浩幸³、
伊達木 澄人³、尾内 一信¹

¹川崎医科大学 小児科学、²川崎医科大学 皮膚科学、³長崎大学 医学部 小児科学

- 2-42 横浜つぼみの会糖尿病サマーキャンプにおける参加者の満足度調査とその意義**
 ○大杉 康司^{1,2,3}、山上 瑞希³、熊谷 茉莉香^{2,3}、菅原 秀典^{2,3}、海老名 奏子^{2,3}、志賀 健太郎^{2,3}、菊池 信行^{3,4}
¹国立病院機構 横浜医療センター 小児科、²横浜市立大学附属市民総合医療センター 小児総合医療センター、³横浜つぼみの会、⁴横浜市立みなと赤十字病院 小児科
- 2-43 当科通院中の1型糖尿病患者におけるSAP(Sensor Augmented Pump)療法脱落例の特徴について**
 ○広瀬 正和¹、堀田 優子¹、城尾 正彦²、橋村 夏野子¹、柏原 米男³、橋本 友美⁴、東出 崇⁴、青野 繁雄⁵、川村 智行¹、新宅 治夫¹
¹大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学、²JCHO九州病院 小児科、³西宮市立中央病院 小児科、⁴はぐはぐキッズクリニック、⁵寺田町こども診療所

ポスター発表 糖代謝異常、肥満・脂質異常

10月9日(金) 18:00～18:55 ポスター会場(1F 展示ホール：丘ゾーン)

座長 綾部 匡之(国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部)
 菊池 透(埼玉医科大学小児科)

- 2-44 学校検尿尿糖陽性者のOGTT病型別インスリン分泌動態の比較：北九州市における5年間の検討**
 ○山本 幸代^{1,2}、後藤 元秀¹、川越 倫子¹、大原 延年²、魚住 友彦²、香月 きょう子²、安藤 文彦²、楠原 浩一¹
¹産業医科大学 医学部 小児科、²北九州市医師会学童生活習慣病部会
- 2-45 持続血糖モニターを用いて血糖管理とインスリン量の調整ができた一過性新生児糖尿病の極低出生体重児の一例**
 ○西山 邦幸、大杉 康司、喜多 佳世、宮沢 啓貴、石津 博子、塩谷 裕美、矢竹 暖子、小林 慈典、福山 綾子、鍋木 陽一
 国立病院機構 横浜医療センター 小児科
- 2-46 ダンピング症状を呈したコルネリア・デ・ランゲ症候群に α GIの有効性を持続血糖モニタリングで評価した1例**
 ○宮河 真一郎、米倉 圭二、原 圭一、小野 泰輔、野間 康輔、西岡 軌史、津田 玲子、岡島 枝里子、世羅 康彦
 独立行政法人国立病院機構 呉医療センター 小児科
- 2-47 家族性腎性糖尿責任遺伝子SLC5A2に複合ヘテロ接合性変異を有すると耐糖能異常を伴う可能性がある**
 ○濱田 淳平^{1,2}、平井 洋生²、竹本 幸司³、森谷 真紀⁴、横田 一郎^{4,5}、石井 榮一²
¹西条中央病院 小児科、²愛媛大学 大学院医学系研究科 小児科学、³住友別子病院 小児科、⁴四国こどもとおとなの医療センター 臨床研究部 小児ゲノム医療研究室、⁵四国こどもとおとなの医療センター 小児内分泌内科

- 2-48 小児/青年期1型DM患者におけるインスリンアスパルト併用下インスリンデグルデク有効性及び安全性検討**
 ○川村 智行¹、Nandu Thalange²、Larry Deeb³、Violeta Iotova⁴、Georgeanna Klingensmith⁵、Areti Philotheou⁶、Janet Silverstein⁷、Stefano Tumini⁸、Ann-Marie Ocampo Francisco⁹、Ona Kinduryte¹⁰、Thomas Danne¹¹
¹大阪市立大学大学院 医学研究科 臨床医科学専攻 生殖発達医学大講座 発達小児医学分野、²Norfolk & Norwich University Hospital, Norwich, UK、³Larry Deep PA, Tallahassee, FL, US、⁴University Hospital Sveta Marina, Varna, Bulgaria、⁵Barbara Davis Center for Childhood Diabetes, Aurora, CO, US、⁶UCT Private Academic Hospital, Cape Town, South Africa、⁷University of Florida, Gainesville, FL, US、⁸Ospedale “SS. Annunziata”, Chieti, Italy、⁹Novo Nordisk A/S, Søborg, Denmark、¹⁰Novo Nordisk A/S, Bagsvaerd, Denmark、¹¹Children’s Hospital auf der Bult, Hannover, Germany
- 2-49 小児1型糖尿病患者への簡易型血糖認識トレーニング導入後3年間の経過**
 ○和田 綾^{1,2}、大津 義晃²、倉田 加奈子²、高橋 舞²、大須賀 稔樹^{2,3}、小和瀬 貴律^{2,4}、高野 洋子²、荒川 浩一²、小野沢 しのぶ⁵、宇都木 敏浩⁶
¹JCHO 群馬中央病院 小児科、²群馬大学大学院 医学系研究科 小児科学分野、³おおすかこどもクリニック、⁴二之沢愛育会 群馬整肢療護園、⁵群馬県済生会前橋病院 栄養科、⁶宇都木医院
- 2-50 重症の代謝性アシドーシスで発症し、横紋筋融解・腎尿細管障害を認めた2例の1型糖尿病の臨床的考察**
 ○宮原 大輔、守分 正
 国立病院機構 岩国医療センター 小児科
- 2-51 基礎インスリンをインスリンデグルデクに変更した1型糖尿病6例**
 ○佐々木 悟郎、本田 美紗
 東京歯科大学市川総合病院 小児科
- 2-52 Transitionの困難な昭和発症の1型糖尿病患者2例**
 ○小林 浩司^{1,2}、小林 基章²、望月 美恵²、三井 弓子²、齊藤 朋洋²、矢ヶ崎 英晃²、雨宮 伸³
¹山梨厚生病院小児科、²山梨大学小児科、³埼玉医科大学小児科
- 2-53 PWS患者の一部にCAIは存在する**
 ○大戸 佑二¹、松原 圭子²、綾部 匡之²、白石 昌久¹、村上 信行¹、松原 知代¹、永井 敏郎³
¹獨協医科大学 越谷病院 小児科、²国立成育医療研究センター 分子内分泌研究所、³中川の郷療育センター
- 2-54 3歳初診時の総コレステロール504mg/dLであったシトステロール血症の1例**
 ○土岐 真智子¹、亀山 香織²、山田 健一朗¹、上牧 務³、斯波 真理子⁴、伊達木 澄人⁵、長谷川 奉延⁶
¹平塚市民病院 小児科、²平塚市民病院 病理、³静岡市立清水病院 小児科、⁴国立循環器病センター研究所 病態代謝部、⁵長崎大学病院 小児科、⁶慶應義塾大学病院 小児科

10月9日(金) 18:00～18:55 ポスター会場(1F 展示ホール：風ゾーン)

座長 岡田 賢(広島大学 小児科)

依藤 亨(大阪市立総合医療センター小児代謝・内分泌内科)

2-55 当科におけるSAP(Sensor Augmented Pump)導入の経験

○城尾 正彦

地域医療機能推進機構 九州病院 小児科

2-56 CSII導入前にデグルデクからグラルギンへ変更した1型糖尿病の1例

○片山 菜穂子¹、小田 洋一郎²、生井 良幸¹

¹太田西ノ内病院 小児科、²茅ヶ崎市立病院

2-57 多量に必要であった超速効型インスリンを速効型に変更し、血糖コントロールが改善した1型糖尿病の1例

○江藤 潤也、服部 淳、河野 敦子、都 研一

福岡市立こども病院 内分泌代謝科

2-58 輸血後鉄過剰症に伴う急性膵炎に合併した、糖尿病性ケトアシドーシスの一例

○矢ヶ崎 英晃、小林 基章、渡邊 敦、佐藤 和正、小林 浩司、佐野 友昭、太田 正法、
合井 久美子、大山 建司、杉田 完爾

山梨大学 医学部 小児科

2-59 1型糖尿病患者へのSAP (sensor augmented pump) 導入における検討

○菅原 秀典¹、志賀 健太郎¹、熊谷 茉莉香¹、海老名 奏子¹、大杉 康司²、菊池 信行³

¹横浜市立大学附属市民総合医療センター 小児総合医療センター、²独立行政法人国立病院機構横浜医療センター 小児科、³横浜市立みなと赤十字病院 小児科

2-60 学校検尿で発見された糖尿病と巣状糸球体硬化症を契機に診断したミトコンドリア異常症の1女児例

○五十嵐 梨紗^{1,3}、菅原 秀典¹、松村 壮史¹、志賀 健太郎¹、大谷 方子²

¹横浜市立大学附属市民総合医療センター 小児総合医療センター、²横浜市立大学附属市民総合医療センター 病理診断科、³国立病院機構横浜医療センター

2-61 コレスチミドが奏功した pseudohomozygous familial hypercholesterolemia と考えられる1歳女児例

○大久保 一宏^{1,2}、石井 加奈子¹、戸田 尚子¹、森鼻 栄治¹、都 研一³、斯波 真理子⁴、
高田 英俊^{1,2}

¹九州大学 大学院 医学研究院 成長発達医学、²九州大学 大学院 医学研究院 周産期・小児医療学、³福岡市立こども病院 内分泌・代謝科、⁴国立循環器病研究センター研究所 病態代謝部

2-62 中枢性尿崩症を合併した2型糖尿病の症例に対しSGLT2阻害薬を使用した一例

○前川 加奈美、望月 貴博、若原 珠美、田中 裕子、福田 千世子、西垣 敏紀

大阪警察病院

2-63 小児期発症 MELAS フォロー中に糖尿病を発症した1例

○竹内 浩一¹、寺川 瑠奈¹、小池 由美¹、南 希成¹、樋口 司¹、笛木 昇²

¹長野県立こども病院 総合小児科、²長野県立こども病院 リハビリテーション科

- 2-64 小児肥満患者のTSHとインスリン抵抗性との関連性の検討**
○千葉 悠太、菅原 大輔、内田 登、高橋 千恵、田中 裕之、田中 康子、吉田 朋子、
内木 康博、堀川 玲子
国立成育医療研究センター 内分泌代謝科
- 2-65 高度肥満から虐待を疑う2症例**
○ハツ賀 秀一、家村 明子、佐々木 孝子、牛嶋 規久美、古賀 靖敏
久留米大学 医学部 小児科

優秀ポスター発表 骨カルシウム代謝異常、骨系統疾患

10月8日(木) 16:45～17:55 ポスター会場(4F リハーサル室：空ゾーン)

座長 宮井 健太郎(東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科)
北中 幸子(東京大学大学院医学系研究科小児医学講座)

- 3-1 CLND16遺伝子のミスセンス変異をヘテロ接合性に有する家族性高カルシウム尿症、腎石灰化症例**
○中村 明枝¹、青柳 勇人²、松原 圭子¹、佐野 伸一郎¹、緒方 勤³、鏡 雅代¹、田島 敏広⁴、
深見 真紀¹
¹国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部、²帯広協会病院 小児科、³浜松医科大学
小児科、⁴北海道大学医学部 小児科
- 3-2 COL2A1遺伝子C-propeptide領域の新規変異による atypical Spodyloepiphyseal Dysplasia Congenita の1例**
○草野 知江子¹、高木 優樹²、堀 尚明¹、室月 淳³、西村 玄²、長谷川 奉延⁴
¹富士重工業健康保険組合 太田記念病院、²東京都立小児総合医療センター、³宮城県立こ
ども病院、⁴慶応義塾大学 医学部 小児科
- 3-3 軟骨無形成症の小児における大後頭孔狭窄の検討**
○曾木 千純、川嶋 明香、上村 美季、箱田 明子、菅野 潤子、藤原 幾磨、呉 繁夫
東北大学病院 小児科
- 3-4 孤発性偽性副甲状腺機能低下症1B症例における20番染色体長腕父性片親性ダイソミーについての検討**
○高谷 里依子¹、皆川 真規²、木下 香³、高谷 具純¹、長妻 美沙子⁴、鹿島田 健一⁴、
松下 一之⁵、下条 直樹¹、Jueppner Harald⁶
¹千葉大学大学院 医学研究院 小児病態学、²千葉県こども病院 内分泌科、³君津中央病
院 小児科、⁴東京医科歯科大学 医歯学総合研究科 発生発達病態学、⁵千葉大学大学院 医
学研究院 分子病態解析学、⁶マサチューセッツ総合病院 内分泌ユニット
- 3-5 GNAS変異陽性偽性副甲状腺機能低下症1a型の遺伝子型表現型関連の再検討**
○三井 俊賢^{1,2}、鳴海 覚志¹、阿部 清美¹、高木 優樹³、石井 智弘¹、長谷川 奉延¹
¹慶応義塾大学 医学部 小児科、²慶応義塾大学 保健管理センター、³東京都立小児総合
医療センター 内分泌・代謝科
- 3-6 ビタミンD欠乏性くる病における内反膝(O脚)と血清Cr値との関係**
○橋本 和久¹、武鑑 真司²、山本 威久¹、溝口 好美¹、山本 勝輔³、北岡 太一²、窪田 拓生²、
廣島 和夫⁴、道上 敏美⁵、大藪 恵一²
¹箕面市立病院 小児科、²大阪大学大学院医学研究科小児科学、³大阪府立母子保健総合医
療センター腎・代謝科、⁴四条畷学園大学、⁵大阪府立母子保健総合医療センター研究所環境
影響部門

- 3-7 偽性副甲状腺機能低下症 17 例の臨床像：頭蓋骨早期癒合症は偽性副甲状腺機能低下症 Ia に合併し得る**
 ○内田 登¹、高橋 千恵¹、田中 裕之¹、菅原 大輔¹、田中 康子¹、吉田 朋子¹、内木 康博¹、深見 真紀²、堀川 玲子¹
¹国立成育医療研究センター 内分泌代謝科、²国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部
- 3-8 新規 PRKAR1A 遺伝子異常症の 1 例**
 ○八木 弘子¹、高木 優樹²、三井 俊賢³、長谷川 奉延³、長谷川 行洋^{1,2}
¹東京都立小児総合医療センター 遺伝子研究科、²東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科、³慶應義塾大学 小児科
- 3-9 COL2A1 遺伝子に新規変異を同定した Brachyolmia の一例**
 ○高木 優樹^{1,2}、清水 美佳³、篠原 宏行⁴、清水 絵理⁵、鳴海 覚志²、長谷川 奉延²、西村 玄⁶、長谷川 行洋¹
¹東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科、²慶應義塾大学 医学部 小児科学教室、³東京慈恵会医科大学 小児科学講座、⁴茨城西南医療センター病院 小児科、⁵東京医療センター 小児科、⁶東京都立小児総合医療センター 放射線科
- 3-10 多指症を呈し GLI3 異常を認めた 2 例**
 ○坂田 園子¹、岡田 賢¹、香川 礼子¹、宇都宮 朱里¹、羽田 聡²、加藤 美弥子³、緒方 勤³、小林 正夫¹
¹広島大学病院 小児科、²県立広島病院 新生児科、³浜松医科大学 小児科

ポスター発表 骨カルシウム代謝異常、骨系統疾患

10月8日(木) 18:05 ~ 18:55 ポスター会場(1F 展示ホール：森ゾーン)

座長 皆川 真規(千葉県こども病院内分泌科)

中村 明枝(国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部)

- 3-11 栄養変化に伴う管理を要した新生児期発症の常染色体優性低カルシウム血症の一例**
 ○山本 賢一¹、難波 範行²、高桑 聖¹、北岡 太一¹、中山 尋文¹、武鍬 真司¹、藤原 誠¹、窪田 拓生¹、大藪 恵一¹、山本 翔大³
¹大阪大学大学院 医学系研究科 小児科学、²JCHO 大阪病院 小児科、³国立病院機構 大阪医療センター 小児科
- 3-12 PRKAR1A 遺伝子変異を認めたがホルモン抵抗性を伴わなかった Acrodysostosis の男児例**
 ○朝倉 啓文¹、吉田 雅喜¹、鎌崎 穂高²、堤 裕幸²、三井 俊賢³、鳴海 覚志³、長谷川 奉延³、西村 玄⁴
¹八雲総合病院 小児科、²札幌医科大学 医学部 小児科学講座、³慶應義塾大学 医学部 小児科学教室、⁴東京都立小児総合医療センター 診療放射線科
- 3-13 CUL7 遺伝子異常を同定した 3-M 症候群の成人女性：新生時期から成人期にかけての顔貌の変化**
 ○長谷川 高誠¹、田中 弘之^{1,2}、樋口 洋介^{1,3}、山下 美保^{1,3}、塚原 宏一³
¹岡山大学病院 小児科、²岡山済生会総合病院 小児科、³岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 小児医科学
- 3-14 三次性副甲状腺機能亢進症を合併した偽性副甲状腺機能低下症 1a 型の 2 例**
 ○橘高 祐子¹、伊藤 順庸¹、岡島 道子²、秋田 千里¹、犀川 太¹、谷内江 昭宏²
¹金沢医科大学 小児科、²金沢大学 医薬保健研究域医学系 小児科

- 3-15 低リン血症性くる病の治療に関するアンケート調査 2014年版 結果報告**
 ○難波 範行^{1,2}、北中 幸子²、長谷川 高誠²、窪田 拓生²、有安 大典²、藤澤 泰子²、
 高屋 淳二²、大藪 恵一³、緒方 勤⁴
¹JCHO 大阪病院 小児科、²日本小児内分泌学会骨代謝委員会、³日本小児内分泌学会副理
 事長、⁴日本小児内分泌学会理事長
- 3-16 CANT1 遺伝子の変異を認めた Desbuquois dysplasia の一例**
 ○森元 英周、中島 久和、福原 正太、茂原 慶一、幸道 和樹、伊藤 育世、長谷川 龍志、
 徳田 幸子、細井 創
 京都府立医科大学 大学院医学研究科 小児発達医学教室
- 3-17 当院で5年間に経験したくる病32例の臨床的検討**
 ○井澤 雅子¹、西村 尚子¹、西門 優一¹、岩田 浩志²、金子 浩史²、服部 義²、濱島 崇¹
¹あいち小児保健医療総合センター 内分泌代謝科、²あいち小児保健医療総合センター 整
 形外科
- 3-18 軟骨毛髪低形成症兄弟例における RMRP 新規変異の同定**
 小野 裕之¹、山口 理恵¹、松下 理恵¹、藤澤 泰子¹、中西 俊樹¹、○加藤 美弥子¹、
 西村 玄²、緒方 勤¹
¹浜松医科大学 小児科、²東京都立小児総合医療センター 診療放射線科
- 3-19 単純X線像のスコアリング法(くる病重症度スケール)によるX連鎖性低リン血症性くる病の病
 勢評価**
 ○原田 大輔¹、難波 範行¹、柏木 博子¹、中野 由佳子²、埴岡 由樹¹、上山 薫¹、阪本 夏子¹、
 長尾 吉郎¹、泉井 雅史¹、山室 美穂¹、石浦 嘉人¹、清野 佳紀¹
¹JCHO 大阪病院 小児科、²東京都立小児医療センター 内分泌・代謝科
- 3-20 著明な低身長を呈した軟骨低形成症における新規 FGFR3 遺伝子変異の同定**
 ○高橋 勉、高橋 郁子、小山 千嘉子
 秋田大学大学院 医学研究科 小児科学講座

ポスター発表 骨カルシウム代謝異常、骨系統疾患

10月9日(金) 17:00 ~ 17:40 ポスター会場(1F 展示ホール: 森ゾーン)

座長 窪田 拓生(大阪大学大学院医学系研究科小児科学)
 藤澤 泰子(浜松医科大学医学部小児科)

- 3-21 ビタミンD欠乏性くる病の治療として天然型ビタミンD液状サプリメントを使用した2例**
 ○米倉 圭二、宮河 真一郎、小野 泰輔、野間 康輔、西岡 軌史、岡島 枝里子、津田 玲子、
 原 圭一、世羅 康彦
 国立病院機構 呉医療センター 小児科
- 3-22 広範囲脊柱管狭窄症をきたした軟骨無形成症の1例**
 ○荒木 まり子¹、藤枝 幹也¹、荒木 久美子²、高橋 光彦³、加藤 真介⁴、安井 夏生⁵
¹高知大学 医学部 小児思春期医学、²秋山成長クリニック、³高松赤十字病院 整形外科、
⁴徳島大学病院 リハビリテーション科、⁵徳島大学病院長
- 3-23 新規遺伝子変異が同定された骨形成不全症3型の1例**
 ○鳥山 泰嵩、井田 博幸、宮田 市郎、小林 正久、田邊 行敏、林 至恩、熊澤 健介、
 生駒 直寛、溜 雅人、川田 祥子
 東京慈恵会医科大学 小児科学講座

- 3-24 発汗からのカルシウム喪失のため投与量の増加を要したと考えられた副甲状腺機能低下症の1例**
○松原 洋平¹、鹿島田 健一²、森尾 友宏²
¹東京北医療センター 小児科、²東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 発生発達病態学分野(小児科)
- 3-25 外因性ステロイド投与・栄養障害による低身長と思われたが、全身骨撮影からSHOX欠損症が判明した1女児例**
○中島 良一¹、寺前 雅大²、柏原 米男²、匹田 典克²、門谷 眞二²
¹四天王寺和らぎ苑小児科、²西宮市立中央病院小児科
- 3-26 ポリカルボフィルCa (コロネル[®]) 投与後に高Ca血症、急性腎障害を来した特発性副甲状腺機能低下症の1例**
○伊藤 貴伸、川嶋 明香、曾木 千純、上村 美季、菅野 潤子、藤原 幾麿、呉 繁夫
東北大学大学院 医学系研究科 小児病態学分野
- 3-27 X連鎖性低リン血症くる病における早期診断・早期治療のO脚への影響**
○小野 裕之¹、増永 陽平²、松下 理恵¹、藤澤 泰子¹、遠藤 彰²、緒方 勤¹
¹浜松医科大学 小児科、²磐田市立総合病院 小児科
- 3-28 骨形成不全症2家系における表現型およびパミドロネート治療反応性の相違**
○古谷 曜子¹、松尾 公美浩¹、棚橋 祐典¹、森川 俊太郎²、石津 桂²、田島 敏広²、長谷川 高誠³、高木 優樹^{4,5}、長谷川 奉延⁵、東 寛¹
¹旭川医科大学 小児科、²北海道大学 大学院医学研究科 小児科学分野、³岡山大学病院 小児科、⁴東京都立小児総合医療センター 内分泌代謝科、⁵慶應義塾大学医学部 小児科学教室

ポスター発表 骨カルシウム代謝異常、骨系統疾患

10月9日(金) 18:00～18:35 ポスター会場(1F 展示ホール：丘ゾーン)

座長 高屋 淳二(河内総合病院小児科)
数川 逸郎(千葉県こども病院内分泌科)

- 3-29 抗けいれん剤投与がきっかけで診断に至ったHDR症候群の1家系**
○北 誠¹、桑田 康弘²、白井 健³、秋山 祐一¹、島津 章³
¹独立行政法人 京都医療センター 小児科、²独立行政法人 京都医療センター 神経内科、³独立行政法人 京都医療センター 臨床研究センター
- 3-30 頭蓋骨早期癒合を呈したX連鎖性低リン血症性くる病(XLH)の女児例**
○福田 謙¹、工藤 敬子¹、太田 直樹¹、脇 和之²、長谷川 俊史¹、大賀 正一¹、藤原 誠³、大藪 恵³
¹山口大学 大学院研究科 小児科学分野、²山口県立総合医療センター 小児科、³大阪大学 大学院医学系研究科 小児科学
- 3-31 ビタミンD欠乏性くる病と診断・加療後にO脚が改善した1例**
○岩瀬 孝志、岡田 仁、日下 隆
香川大学医学部附属病院 小児科
- 3-32 相対的な高カルシウム尿症よりカルシウム感知受容体の活性型変異を診断し得た1例**
○橘田 一輝¹、野元 けい子¹、田久保 憲行²、大津 成之¹、柴山 啓子¹、風張 眞由美¹、横田 行史³、石井 正浩¹
¹北里大学医学部小児科、²順天堂大学医学部 小児科、³よこ田こどもクリニック

3-33 可逆性脳梁膨大部病変を有する軽症脳炎・脳症(MERS) を契機に診断された偽性副甲状腺機能低下症の1例

○堀 友博、松本 英樹、川本 典生、笹井 英雄、山本 崇裕、川本 美奈子、伊藤 裕子、大西 秀典、深尾 敏幸
岐阜大学大学院医学系研究科 小児病態学

3-34 活性型ビタミンD3製剤治療に抵抗性を示すビタミンD欠乏性クル病の発達障害児

○高塚 萌、岡原 千嘉、片山 寿夫、小倉 和郎、高田 努、野口 佳江、田中 弘之
岡山済生会総合病院 小児科

3-35 著明な骨変形を呈し矯正骨切り術を要したビタミンD欠乏性くる病の1例

○藤原 香緒里¹、山本 勝輔¹、山村 なつみ¹、道上 敏美¹、川端 秀彦²、里村 憲一¹
¹大阪府立母子保健総合医療センター 腎・代謝科、²大阪府立母子保健総合医療センター 整形外科

優秀ポスター発表 性分化疾患、思春期異常

10月8日(木) 16:45 ~ 17:55 ポスター会場(4F 研修室：空ゾーン)

座長 曾根田 瞬(聖マリアンナ医科大学小児科)

鹿島田 健一(東京医科歯科大学発生発達病態学(小児科))

4-1 先天性低ゴナドトロピン性性腺機能低下症に対する網羅的遺伝子解析

○青山 幸平、水野 晴夫、田中 達之、齋藤 伸治
名古屋市立大学大学院 医学研究科 新生児・小児医学分野

4-2 SRY陰性46,XX精巢性性分化疾患患者2例に共通するNR5A1ミスセンス変異の同定

○五十嵐 麻希¹、鹿島田 健一²、箱田 明子³、高澤 啓²、菅野 潤子³、宮戸 真美¹、加藤 朋子⁴、乾 雅史⁴、関戸 良平⁵、高田 修治⁴、緒方 勤⁶、深見 真紀¹
¹成育医療研究センター 研究所 分子内分泌研究部、²東京医科歯科大学 小児科、³宮城県立こども病院 内分泌科、⁴成育医療研究センター システム発生・再生医学研究部、⁵アバディーン大学 医科学研究所、⁶浜松医科大学 小児科

4-3 混合性性腺異形成男児に対する外陰部形成手術の長期的成績の検討

○佐藤 裕之¹、松井 善一¹、青木 裕次郎¹、桜林 啓¹、高橋 遼平¹、長谷川 行洋²
¹東京都立小児総合医療センター 泌尿器科・臓器移植科、²東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科

4-4 腹痛を契機に診断された膣・子宮留血腫の4例

○島田 綾^{1,2}、室谷 浩二¹、花川 純子¹、朝倉 由美¹、後藤 正博²、長谷川 行洋²、安達 昌功¹
¹神奈川県立 こども医療センター 内分泌代謝科、²東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科

4-5 精子無力症1例におけるazoospermia factor a領域重複の同定

○勝見 桃理¹、石川 博通²、田中 葉子²、齋藤 和毅¹、小堀 善友³、岡田 弘³、中林 一彦⁴、緒方 勤^{1,5}、深見 真紀¹、宮戸 真美¹
¹国立成育医療研究センター研究所 分子内分泌研究部、²東京歯科大学 市川総合病院、³獨協医科大学 越谷病院 泌尿器科、⁴国立成育医療研究センター研究所 周産期病態研究部、⁵浜松医科大学 小児科

4-6 46,XY完全女性型で性別違和を呈したAd4BP/SF-1(NR5A1)遺伝子異常症の一例

○三輪 直子¹、八木 弘子²、高木 優樹¹、長谷川 行洋¹、大竹 明³
¹東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科、²東京都立小児総合医療センター 遺伝子研究科、³埼玉医科大学 小児科

- 4-7 当院で経験した混合型性腺異形成 20 例の臨床的検討**
 ○小西 絢子¹、位田 忍¹、恵谷 ゆり¹、庄司 保子¹、山田 寛之¹、小泉 美紀子¹、福岡 智哉¹、松井 太²、松本 富美²、島田 憲次²
¹大阪府立母子保健総合医療センター 消化器・内分泌科、²大阪府立母子保健総合医療センター 泌尿器科
- 4-8 ターナー女性本人に聞く初回不妊説明の実態および希望調査**
 ○福岡 真実、後藤 正博、長谷川 行洋
 東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科
- 4-9 ゴナドトロピン依存性思春期早発症を認めた MECP2 重複症候群の一例**
 ○辻 敦美¹、松田 希^{1,2}、黒澤 健司³、鹿島田 健一¹
¹東京医科歯科大学大学院 発生発達病態学分野、²東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科、³神奈川県立こども医療センター 遺伝科
- 4-10 Mamid1 欠損は出生後の精巣サイズ減少を招く**
 ○宮戸 真美¹、吉田 薫²、宮戸 健二³、勝見 桃理¹、齊藤 和毅¹、緒方 勤⁴、深見 真紀¹
¹国立成育医療研究センター研究所 分子内分泌研究部、²桐蔭横浜大学 先端医用工学センター、³国立成育医療研究センター研究所 生殖・細胞医療研究部、⁴浜松医科大学 小児科

ポスター発表 性分化疾患、思春期異常

10月8日(木) 18:05 ~ 18:55 ポスター会場(1F 展示ホール：森ゾーン)

座長 堀川 玲子(国立成育医療研究センター内分泌代謝科)
 位田 忍(大阪府立母子保健総合医療センター消化器・内分泌科)

- 4-11 Vanishing Testis Syndrome における DSD 関連遺伝子の網羅的変異解析**
 ○福井 由字子¹、五十嵐 麻希¹、長崎 啓祐²、位田 忍³、堀川 玲子¹、鈴木 江莉奈¹、宮戸 真美¹、中村 明枝¹、緒方 勤⁴、深見 真紀¹
¹国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部、²新潟大学医学部 小児科、³大阪府立母子保健総合医療センター、⁴浜松医科大学 小児科
- 4-12 rFSH 先行療法の治療経験：先天性男性中枢性性腺機能低下症の妊孕性獲得に対する新しい治療法の試み**
 ○佐藤 直子^{1,5}、細川 彰子²、小笠原 敦子^{3,5}、野田 雅裕^{4,5}、北中 幸子¹、田中 敏章⁵
¹東京大学大学院医学系研究科 小児医学講座 小児科学、²ひかりクリニック、³茨城県立こども病院 小児科、⁴公立昭和病院 小児科、⁵たなか成長クリニック
- 4-13 Y 成分を有するモザイク型 Turner 症候群 3 例の末梢血リンパ球と性腺組織のモザイク比率の検討**
 ○戸田 尚子¹、石井 加奈子¹、大久保 一宏^{1,2}、西郷 謙二郎³、江角 元史郎⁴、田口 智章⁴、久田 正昭^{4,5}、小田 義直⁵、井原 健二⁶、高田 英俊^{1,2}
¹九州大学大学院医学研究院 成長発達医学、²九州大学大学院医学研究院 周産期・小児医療学、³山口赤十字病院 小児科、⁴九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野、⁵九州大学大学院医学研究院 形態機能病理学、⁶大分大学医学部 小児科
- 4-14 濾紙血による PCR 法を用いた SRY の検索は非定型的な外性器を有する新生児の性別判定に有用である**
 ○中谷 久恵¹、辻 敦美²、高澤 啓^{2,3}、石黒 利佳⁴、小野 真²、鹿島田 健一²、森尾 友宏²
¹武蔵野赤十字病院 小児科、²東京医科歯科大学大学院 発生発達病態学分野、³川口市立医療センター 小児科、⁴川口市立医療センター 新生児集中治療科

4-15 当院で経験したKallmann症候群33例の検討

○水谷 和子、内田 登、高橋 千恵、田中 裕之、田中 康子、菅原 大輔、吉田 朋子、千葉 悠太、寺田 有美子、内木 康博、堀川 玲子
国立成育医療研究センター 内分泌代謝科

4-16 ターナー症候群における第5指末節骨/中節骨長比の臨床所見としての有用性の検討

○高橋 郁子¹、小山 千嘉子¹、成田 鮎子²、近野 勇樹³、高橋 勉¹
¹秋田大学大学院 医学研究科 小児科学講座、²市立秋田総合病院 小児科、³能代厚生医療センター 小児科

4-17 中学生以上で診断されたターナー症候群の多施設共同研究による背景調査

○高橋 郁子^{1,7}、望月 弘^{2,7}、佐藤 真理^{3,7}、麻生 敬子^{3,7}、長崎 啓祐^{4,7}、佐藤 英利^{4,7}、曾根田 瞬^{5,7}、福岡 真実^{6,7}、長谷川 行洋^{6,7}
¹秋田大学大学院 医学研究科 小児科学講座、²埼玉県立小児医療センター 代謝内分泌科、³東邦大学医療センター大森病院 小児科、⁴新潟大学医歯学総合病院 小児科、⁵聖マリアンナ医科大学 小児科、⁶東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科、⁷Trace The Turner study グループ

4-18 橋小脳低形成と精神運動発達遅滞を伴った性分化異常症の検討

○高橋 舞¹、倉田 加奈子²、大津 義晃²、緒方 朋美²、村松 一洋²、澤浦 法子²、五十嵐 恒雄²、小和瀬 貴律²、高野 洋子^{1,2}、荒川 浩一²
¹伊勢崎市民病院、²群馬大学大学院医学系研究科 小児科学分野

4-19 外性器異常を有する女児のうち内分泌疾患の占める割合について

○松本 富美¹、伊藤 拓也¹、松山 聡子¹、松井 太¹、矢澤 浩治¹、位田 忍²
¹大阪府立母子保健総合医療センター 泌尿器科、²大阪府立母子保健総合医療センター 消化器内分泌科

4-20 46,XY DSDを呈する17 α 水酸化酵素欠損症の同胞例

○廣瀬 聖子¹、岩橋 めぐみ¹、佐藤 洋平¹、飯島 正紀¹、河内 貞貴¹、芦塚 修一²、本間 桂子³、長谷川 奉延⁴、宮田 市郎¹
¹東京慈恵会医科大学 小児科学講座、²東京慈恵会医科大学 小児外科、³慶應義塾大学病院 中央臨床検査部、⁴慶應義塾大学 医学部 小児科

ポスター発表 性分化疾患、思春期異常

10月9日(金) 17:00～17:45 ポスター会場(1F 展示ホール：森ゾーン)

座長 春名 英典(順天堂大学医学部小児科)

八ッ賀 秀一(久留米大学小児科)

4-21 尿道下裂と子宮遺残を認めた46,XY DSDの1例

○三好 達也¹、大西 昭雄²、中村 直子¹、森谷 真紀³、横田 一郎^{1,3}
¹国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター 小児内分泌・代謝内科、²国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター 小児科、³国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター 臨床研究部

4-22 HCG-FSH療法にて合計4人の拳児に成功した低ゴナドトロピン性性腺機能低下症の2男性例

○八田 容理子¹、上條 隆司²、小川 正道³
¹名古屋第一赤十字病院 小児科、²なごやかこどもクリニック、³元 小川クリニック

4-23 小児科医からみた多嚢胞性卵巣症候群(PCOS)6例の検討

○河田 泰定¹、江口 真美²、齊藤 玲子²、後藤 元秀²、久保 和泰²、川越 倫子²、山本 幸代²
¹(独)労働者健康福祉機構 九州労災病院 小児科、²産業医科大学 医学部 小児科

- 4-24 卵子提供により無事挙児を得たターナー女性の2例**
 ○間部 裕代¹、本田 智子²、大場 隆²、田中 温³、遠藤 文夫¹
¹熊本大学 医学部 附属病院 小児科、²熊本大学 医学部 附属病院 産科婦人科、³セントマザー産婦人科医院
- 4-25 陰唇・陰核低形成を契機に診断された46,XY DSD 社会的女兒の一例**
 ○矢澤 里絵子¹、春名 英典¹、石川 有希美¹、岩崎 卓朗¹、横倉 友諒¹、清水 ゆう¹、
 庄野 哲夫¹、田久保 憲行¹、山高 篤行²、清水 俊明¹
¹順天堂大学 医学部 小児科・思春期科、²順天堂大学 医学部 小児外科・小児泌尿生殖器外科
- 4-26 45, X Turner 症候群における骨所見の検討**
 ○樋口 真司¹、宮井 健太郎¹、八木 弘子¹、西村 玄²、長谷川 行洋¹
¹東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科、²東京都立小児総合医療センター 放射線科
- 4-27 中枢性思春期早発症を認めた phylloid hypomelanosis の男児例**
 ○和田 泰格、千田 勝一
 岩手医科大学 小児科
- 4-28 高度腎機能障害を呈したターナー症候群の1例**
 ○泉田 侑佳¹、山田 剛史²、池住 洋平²、榊原 清一¹、長谷川 聡¹、松永 雅道¹、塚野 真也¹、
 長崎 啓祐²
¹新潟県立 新発田病院、²新潟大学医歯学総合病院
- 4-29 ミクロペニスと顔面の多発奇形から CHARGE 症候群が疑われた1例**
 ○上村 美季、曾木 千純、菅野 潤子、藤原 幾磨
 東北大学病院 小児科

ポスター発表 性分化疾患、思春期異常

10月9日(金) 18:00 ~ 18:50 ポスター会場(1F 展示ホール：丘ゾーン)

- 座長 溝田 美智代(今村病院小児科)
 小野 真(東京ベイ・浦安市川医療センター小児科)
- 4-30 2症例を契機に発足した、鹿児島県における性分化疾患情報共有の場「彩の会」の活動**
 ○永留 祐佳¹、柿本 令奈¹、井手迫 俊彦²、関 祐子¹、玉田 泉³、大坪 喜代子¹、森田 智⁴、
 溝田 美智代⁵、河野 嘉文¹
¹鹿児島大学病院 小児科、²鹿児島大学病院 泌尿器科、³今給黎総合病院 小児科、⁴国分生協病院 小児科、⁵今村病院 小児科
- 4-31 ターナー症候群と医原性を除く小児の原発性卵巣機能低下症の成因と臨床像の検討**
 ○長崎 啓祐¹、佐藤 英利¹、小川 洋平¹、菊池 透²、齋藤 昭彦¹
¹新潟大学医歯学総合病院 小児科、²埼玉医科大学小児科
- 4-32 膀胱膈逆流による水腫症から感染を繰り返した21水酸化酵素欠損症の女児例**
 ○近野 勇樹¹、小山 千嘉子²、高橋 郁子²、高橋 勉²
¹能代厚生医療センター小児科、²秋田大学大学院 医学研究科 小児科学講座
- 4-33 ターナー徴候を示すが卵巣機能の正常と考えられる1例**
 ○今田 進
 こんだこども医院

- 4-34 30歳以上のターナー症候群女性の脳・認知機能と社会適応の検討**
 ○荒木 久美子¹、稲田 勤²、望月 貴博³、藤田 敬之助⁴
¹秋山成長クリニック 小児科、²高知リハビリテーション学院 言語療法学科、³大阪警察病院 小児科、⁴大阪市立大学 発達小児医学
- 4-35 ターナー症候群の若年成人女性と30歳以上の女性の脳・認知機能の比較検討**
 ○荒木 久美子¹、秋山 義之¹、稲田 勤²、望月 貴博³、藤田 敬之助⁴
¹秋山成長クリニック 小児科、²高知リハビリテーション学院 言語療法学科、³大阪警察病院 小児科、⁴大阪市立大学 発達小児医学
- 4-36 不登校女子にみられた多嚢胞性卵巣症候群の2例**
 ○萩原 秀俊¹、茂木 陽^{1,2}、小澤 綾子²、橋本 逸美¹、鈴木 秀一³、野々山 恵章¹
¹防衛医科大学校 小児科、²独立行政法人 国立病院機構 西埼玉中央病院、³自衛隊 福岡病院
- 4-37 ターナー症候群に先天性甲状腺機能低下症を合併した2症例**
 ○岩橋 めぐみ¹、小澤 綾子¹、櫻井 謙¹、斎藤 義弘¹、宮田 市郎²
¹東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 小児科、²東京慈恵会医科大学小児科学講座
- 4-38 早期に診断しえた卵巣形成不全、子宮低形成の1例**
 ○柳澤 妙¹、本木 隆規¹、勝沼 俊雄¹、宮田 市郎²
¹東京慈恵会医科大学附属第三病院 小児科、²東京慈恵会医科大学附属病院 小児科学講座
- 4-39 成長ホルモン治療開始後に脚長差が顕在化したターナー症候群の一例**
 ○米丸 希¹、奥原 宏治¹、山本 さやか¹、大橋 宏史¹、高橋 伸浩¹、外木 秀文¹、飯塚 進¹、田島 敏広²
¹天使病院 周産期母子センター 小児科、²北海道大学 小児科

優秀ポスター発表 甲状腺疾患、CCS、腫瘍

10月8日(木) 16:45～17:55 ポスター会場(4F 研修室：空ゾーン)

座長 伊藤 順庸(金沢医科大学小児科)

佐藤 真理(東邦大学医療センター大森病院小児科)

- 5-1 骨髄非破壊的前処置を用いた同種造血幹細胞移植後の内分泌的晩期合併症**
 ○宮下 恵実子^{1,2}、三善 陽子¹、難波 範行³、安田 紀恵¹、中川 夏季¹、吉田 寿雄^{1,4}、宮村 能子¹、橋井 佳子¹、大藪 恵一¹
¹大阪大学大学院医学系研究科 小児科学、²市立豊中病院 小児科、³JCHO大阪病院 小児科、⁴大阪大学医学部附属病院 感染制御部
- 5-2 福島県民健康調査 H26年12月31日時点での小児甲状腺がん発生は、福島第一原発事故の影響とは考えにくい**
 ○西 美和^{1,2}
¹広島赤十字・原爆病院 小児科、²福島県「県民健康調査」検討委員会「甲状腺検査評価部会」委員
- 5-3 札幌市における先天性甲状腺機能低下症マスキング 2005-2012年の成績**
 ○田島 敏広、森川 俊太郎、石津 桂
 北海道大学小児科

- 5-4 小児のバセドウ病の精神症状に関する検討**
 ○公家 里依¹、樋口 真司²、宮崎 健佑³、近藤 直司⁴、山田 俊隆¹、大倉 勇史¹、
 菊地 祐子^{1,6}、篠原 宏行^{2,6}、長谷川 行洋²
¹東京都立小児総合医療センター 心理・福祉科、²東京都立小児総合医療センター 内分泌・
 代謝科、³高月病院 精神科、⁴大正大学 人間学部 臨床心理学科、⁵東京都立小児総合医
 療センター 児童・思春期精神科、⁶茨城西南医療センター病院 小児科
- 5-5 DUOX2変異例における尿中ヨード濃度の検討**
 ○佐藤 英利¹、鳴海 覚志²、阿部 清美²、小川 洋平¹、長谷川 奉延²、長崎 啓祐¹
¹新潟大学 医歯学総合病院 小児科、²慶應義塾大学 小児科
- 5-6 小児・若年がん患者に対する生殖医療に関するアンケート調査結果**
 ○三善 陽子^{1,2}、依藤 亨²、石黒 寛之²、伊藤 純子²、高橋 郁子²、長崎 啓祐²、藤原 幾磨²、
 堀川 玲子²、大藪 恵一¹、緒方 勤³
¹大阪大学大学院 医学系研究科 小児科学、²日本小児内分泌学会 CCS 委員会、³浜松医科
 大学小児科
- 5-7 当院で施行した非腫瘍性疾患に対する造血幹細胞移植後の内分泌合併症に関する検討**
 ○酢谷 明人、宮川 雄一、辻 敦美、青木 由貴、高澤 啓、高木 正稔、今井 耕輔、
 鹿島田 健一、森尾 友宏
 東京医科歯科大学大学院 発生発達病態学分野
- 5-8 軽症ないし中等症先天性甲状腺機能低下症に対する初回レボチロキシン投与量の検討**
 ○和氣 英一、河野 智敬、会津 克哉、望月 弘
 埼玉県立小児医療センター 代謝内分泌科
- 5-9 先天性甲状腺機能低下症と非進行性不随意運動を呈したNKX2.1遺伝子新規プライス変異の
1例**
 ○篠原 宏行^{1,2}、高木 優樹²、鴨田 知博³、長谷川 行洋²
¹茨城西南医療センター病院 小児科、²東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科、
³筑波大学 小児科
- 5-10 血液腫瘍患者の造血幹細胞移植の前処置において全身放射線照射は2型糖尿病、高脂血症発症
のリスクである**
 ○中川 竜一¹、辻 敦美¹、青木 由貴¹、中島 啓介¹、酢谷 明人¹、宮川 雄一¹、高澤 啓¹、
 富澤 大輔²、鹿島田 健一¹、森尾 友宏¹
¹東京医科歯科大学大学院 発生発達病態学分野、²国立成育医療研究センター 小児がんセ
 ンター

ポスター発表 甲状腺疾患、CCS、腫瘍

10月8日(木) 18:05～18:55 ポスター会場(1F 展示ホール：森ゾーン)

座長 安達 昌功(神奈川県立こども医療センター内分泌代謝科)
 濱島 崇(あいち小児保健医療総合センター内分泌代謝科)

- 5-11 新規遺伝子変異が同定されたMCT8欠損症3症例における内分泌学的・放射線学的検討**
 ○小野 英利奈^{1,2}、有賀 賢典³、大島 早希子¹、早川 美佳¹、今井 祐之¹、落合 幸勝¹、
 望月 弘⁴、難波 範行⁵、大藪 恵一⁵、宮田 市郎³
¹東京都立北療育医療センター 小児科、²神奈川県立汐見台病院 小児科、³東京慈恵会医
 科大学 小児科学講座、⁴埼玉県立小児医療センター 代謝内分泌科、⁵大阪大学大学院 医
 学系研究科 小児科学

- 5-12 母体のヨード過剰とTSH遅発上昇型甲状腺機能低下症との関連**
○牧村 美佳、山下 尚志、松本 直子
北九州市立医療センター 小児科
- 5-13 出生時過体重はIGSF1遺伝子異常症の表現型のひとつである**
○朝倉 由美¹、阿部 清美²、花川 純子¹、室谷 浩二¹、島田 綾¹、鳴海 覚志²、長谷川 奉延²、
安達 昌功¹
¹神奈川県立こども医療センター 内分泌・代謝科、²慶応義塾大学医学部 小児科学教室
- 5-14 新生児マスキングを契機に診断されたnon TR-RTHの母児例**
○齋藤 真希^{1,3}、林 良敬²、小竹 悠子^{1,3}、岡井 真史^{1,3}、伊藤 研^{1,3}、奥田 達郎¹、伊藤 亮^{1,3}、
伊東 建^{1,3}、宮田 市郎³
¹厚木市立病院 小児科、²名古屋大学 環境医学研究所 発達・遺伝分野、³東京慈恵会医
科大学 小児科学講座
- 5-15 若年性顆粒膜細胞腫による思春期早発症の女児例**
○吉崎 加奈子¹、岩井 篤¹、出来 沙織¹、澤田 真理子¹、田中 紀子¹、綾 邦彦¹、藤原 充弘¹、
岡本 晋弥²、脇 研自¹、新垣 義夫¹
¹公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 小児科、²公益財団法人 大原
記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 外科
- 5-16 マスキングで高TSH血症を認めた児の尿中ヨード解析**
○江口 真美¹、山本 幸代¹、齋藤 玲子¹、後藤 元秀¹、久保 和泰²、川越 倫子³、河田 泰定⁴、
楠原 浩一¹
¹産業医科大学 小児科学教室、²佐賀整肢学園発達医療センター 小児科、³牧山中央病院
小児科、⁴九州労災病院 小児科
- 5-17 先天性甲状腺機能低下症における各病型の臨床像について**
○田中 裕之、高橋 千恵、内田 登、菅原 大輔、田中 康子、吉田 朋子、内木 康博、
堀川 玲子
国立成育医療研究センター内分泌代謝科
- 5-18 着用型自動除細動器は心臓突然死リスク症例で甲状腺薬の休薬が必要な検査治療を可能とする**
○松下 理恵¹、中西 俊樹¹、岩島 覚¹、佐竹 栄一郎¹、藤澤 泰子¹、緒方 勤¹、小杉 崇²、
小西 憲太²
¹浜松医科大学 小児科、²浜松医科大学 放射線科
- 5-19 造血幹細胞移植後の晩期合併症として、バセドウ病にも留意すべきである**
○花川 純子¹、室谷 浩二¹、島田 綾¹、朝倉 由美¹、岩崎 史記²、後藤 裕明²、安達 昌功¹
¹神奈川県立こども医療センター 内分泌代謝科、²神奈川県立こども医療センター 血液再
生医療科
- 5-20 THRB遺伝子に新規変異を同定した甲状腺ホルモン不応症の1家系**
○伊藤 淳平^{1,2}、鳴海 覚志³、西澤 和倫²、上牧 務⁴、堀 尚明¹、長谷川 奉延³
¹太田記念病院 小児科、²静岡赤十字病院 小児科、³慶應義塾大学 医学部 小児科学教室、
⁴静岡市立清水病院 小児科

10月9日(金) 17:00 ~ 17:50 ポスター会場(1F 展示ホール:森ゾーン)

座長 石黒 寛之(伊勢原協同病院小児科)

水野 晴夫(名古屋市立大学大学院医学研究科新生児・小児医学分野)

- 5-21 Basedow病の初発症状として発熱、けいれんで発症した甲状腺クリーゼの1女児例**
○川嶋 明香、菅野 潤子、伊藤 貴伸、曾木 千純、上村 美季、藤原 幾磨、呉 繁夫
東北大学病院 小児科
- 5-22 自己免疫性甲状腺機能亢進症でチアマゾール(MMI) 内服中にANCA関連腎炎を発症した1例**
○數川 逸郎¹、石田 真稲¹、石井 崇浩¹、皆川 真槻¹、久野 正貴²、笹田 洋平²、堀江 弘³
¹千葉県こども病院 内分泌科、²千葉県こども病院 腎臓科、³千葉県こども病院 病理科
- 5-23 新生児・乳児期早期のヨウ素造影剤使用後に一過性甲状腺機能低下症を呈した2例**
○志村 和浩^{1,2}、石井 智弘²、柴田 浩憲²、阿部 清美²、鳴海 覚志²、長谷川 奉延²
¹川崎市立川崎病院 小児科、²慶應義塾大学 医学部 小児科
- 5-24 MCT8異常症には停留精巣が高頻度に合併する**
○高桑 聖¹、難波 範行^{1,2}、山本 賢一¹、中山 尋文¹、武鐘 真司¹、藤原 誠¹、北岡 太一¹、
窪田 拓生¹、大園 恵一¹
¹大阪大学大学院医学系研究科 小児科学、²JCHO大阪病院 小児科
- 5-25 慢性甲状腺炎を合併した甲状腺ホルモン不応症の一例**
○長石 純一¹、木下 朋絵¹、重政 千秋²、中村 浩淑³
¹鳥取市立病院 小児科、²鳥取市立病院 総合診療科、³隈病院 内科
- 5-26 ステロイド反応性ネフローゼ症候群に伴った一過性非自己免疫性甲状腺機能低下症**
○山下 純英、羽田 敦子、阿部 純也、伊藤 尚弘、本倉 浩嗣、秦 大資
田附興風会医学研究所 北野病院 小児科
- 5-27 Basedow病治療により血尿が改善した1例**
○宮垣 知史¹、松尾 憲典¹、上原 久輝¹、高岡 正明¹、辻 桂嗣¹、中島 久和²、近江園 善一¹、
石丸 庸介¹
¹石鎚会田辺中央病院 小児科、²京都府立医科大学附属病院 小児科
- 5-28 GAD抗体高値を示し抗甲状腺剤内服治療に不応であった甲状腺機能亢進症に1型糖尿病を合併した1女児例**
○岡空 圭輔¹、にえ川 智美²、山崎 哲司¹、赤松 正野²、高谷 竜三²
¹市立ひらかた病院小児科、²大阪医科大学付属病院小児科
- 5-29 先天性甲状腺機能低下症を合併した3p25-pter欠失症候群の成人女性例**
○中村 直子¹、三好 達也¹、大西 昭雄²、横田 一郎¹
¹国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター 小児内分泌・代謝内科、²国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター 小児科
- 5-30 約半年の周期で再発を繰り返す無痛性甲状腺炎の1例**
○長井 恵、岡田 満、永田 知裕、竹村 司
近畿大学

10月9日(金) 18:00～18:45 ポスター会場(1F 展示ホール：丘ゾーン)

座長 南谷 幹史(帝京大学ちば総合医療センター小児科)

高橋 郁子(秋田大学大学院医学系研究科小児科学講座)

5-31 貧血と腎機能障害を契機に診断された萎縮性甲状腺炎の一例

○武田 良淳¹、高木 優樹¹、宮井 健太郎¹、山本 かずな²、寺野 千香子²、濱田 陸²、
 幡谷 浩史^{2,3}、長谷川 行洋^{1,3,4}

¹東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科、²東京都立小児総合医療センター 腎臓
 内科、³東京都立小児総合医療センター 総合診療科、⁴東京都立小児総合医療センター 遺
 伝子研究科

5-32 甲状腺機能亢進症を伴う甲状腺腫瘍性病変の2歳児

○永松 扶紗、小松 なぎさ、平井 克樹、右田 昌宏
 熊本赤十字病院 小児科

5-33 短期間に右側急性化膿性甲状腺炎を反復し右下咽頭梨状窩瘻摘出術を施行した4歳女児例

○長谷川 茉莉¹、安田 祐希¹、松岡 尚史¹、土屋 昌義²、川島 章子²、世川 修³、成高 義彦²、
 杉原 茂孝¹

¹東京女子医科大学 東医療センター 小児科、²東京女子医科大学 東医療センター 外科、
³東京女子医科大学 小児外科

5-34 著しい身長増加を認めた甲状腺機能亢進症の1例

○志村 直人¹、市川 純子^{1,2}、市川 剛^{1,2}、吉田 彩子^{1,2}、小山 さとみ^{1,2}、有阪 治^{1,2}

¹獨協医科大学 小児科、²獨協医科大学とちぎ子ども医療センター

5-35 統合失調症を発症した甲状腺ホルモン不応症の1女児例

○箱田 明子^{1,2}、川嶋 明香²、曾木 千純²、上村 美季²、菅野 潤子²、藤原 幾磨^{2,3}

¹JR 仙台病院 小児科、²東北大学病院 小児科、³東北大学 医学系研究科 小児環境医学
 分野

5-36 TAb、TSBAbともに陽性であった 21-trisomy の 14 歳 女児例

○新井 淳一¹、西岡 達矢²、橋本 浩三²

¹社会医療法人 仁生会 細木病院 小児科、²社会医療法人 仁生会 細木病院 内科

5-37 バセドウ病母体へ投与された抗甲状腺薬により著しい甲状腺腫を来した新生児例

○畑 郁江¹、磯崎 由宇子¹、林 泰平¹、渡辺 一寿^{1,2}、奥野 貴士¹、重松 陽介³、
 大嶋 勇成¹

¹福井大学 医学部 小児科、²福井県立病院 小児科、³福井大学 医学部 健康科学

5-38 当院で経験した幼児バセドウ病2症例の臨床経過のまとめ

○鎌田 亜希子¹、大津 義晃¹、倉田 加奈子^{1,2}、高橋 舞^{1,3}、工藤 和美¹、服部 重人¹、
 岡田 恭典¹、荒川 浩一¹

¹群馬大学大学院 医学系研究科 小児科学分野、²高崎総合医療センター 小児科、³伊勢
 崎市民病院 小児科

5-39 潰瘍性大腸炎を合併した Graves 病の女児例

○岡島 道子¹、松永 実香¹、谷内江 昭宏¹、北村 和哉²、加賀谷 尚史³

¹金沢大学附属病院、²金沢大学附属病院 消化器内科、³金沢医療センター 消化器内科

10月8日(木) 16:45 ~ 17:27 ポスター会場(4F 研修室:空ゾーン)

座長 間部 裕代(熊本大学大学医学部附属病院小児科)
内木 康博(国立成育医療研究センター内分泌代謝科)

6-1 顕微授精により出生し Silver-Russell 症候群の表現型の有無に差のある品胎に対する網羅的メチル化解析

○松原 圭子¹、長崎 啓祐²、中村 明枝¹、佐野 伸一郎^{2,3}、緒方 勤³、深見 真紀¹、鏡 雅代¹

¹国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部、²新潟大学小児科、³浜松医科大学小児科

6-2 LC-MS/MSの導入により先天性副腎皮質過形成症スクリーニングの精度は向上する

○森川 俊太郎¹、石津 桂¹、田島 敏広¹、山岸 卓弥²、藤倉 かおり²、田上 泰子²、花井 潤師²、木田 潔²、福士 勝³

¹北海道大学 大学院 医学研究科 小児科学分野、²札幌市衛生研究所、³札幌IBL研究所

6-3 高カルシウム血症と腎石灰化を伴う家族性低マグネシウム血症(FHHNC) 8例の臨床像と遺伝子解析のまとめ

○棚橋 祐典¹、高橋 弘典¹、田島 敏広²、東 寛¹

¹旭川医科大学 小児科、²北海道大学 医学部 小児科

6-4 医原性副腎不全における朝単回採血の有用性

○後藤 正博、柴田 奈央、長谷川 行洋
東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科

6-5 長期ステロイド投与による続発性副腎皮質機能低下症とその回復の評価

○西門 優一¹、西村 尚子¹、井澤 雅子¹、濱島 崇¹、阿部 直紀²、中瀬古 春奈²、河邊 慎司²、岩田 直美²

¹あいち小児保健医療総合センター 内分泌代謝科、²あいち小児保健医療総合センター 感染免疫科

6-6 簡略化CRH負荷試験の妥当性についての検討

○柴田 奈央、後藤 正博、長谷川 行洋
東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科

10月8日(木) 18:05 ~ 18:40 ポスター会場(1F 展示ホール:森ゾーン)

座長 向井 徳男(旭川厚生病院 小児科)
鏡 雅代(国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部)

6-7 P450オキシドレクターゼ異常症の3症例

○宇藤山 麻衣子¹、麻田 智子^{1,2}、松山 美静代¹、澤田 浩武¹、山村 佳子²、井上 忍³、中富 明子⁴、伊達木 澄人⁴、本間 桂子⁵、長谷川 奉延⁶

¹宮崎大学 医学部附属病院 小児科、²宮崎県立宮崎病院 小児科、³国立病院機構 宮崎東病院 小児科、⁴長崎大学医学部 小児科、⁵慶應義塾大学病院 中央検査部、⁶慶應義塾大学 医学部 小児科

6-8 メチル化特異的MLPAで初めて遺伝学的に確定診断したブラダー・ウィリー症候群の1例

○市橋 洋輔¹、堀江 裕子¹、倉持 由¹、大橋 博文²、長谷川 奉延³、小林 靖明¹

¹足利赤十字病院 小児科、²埼玉県立小児医療センター 遺伝科、³慶應義塾大学医学部 小児科学教室

- 6-9 全国調査でみる Hutchinson-Gilford Progeria 症候群の糖・脂質代謝異常**
 ○糸永 知代¹、佐藤 奈々江¹、井原 健二¹、加藤 英子²、小崎 里華³、星加 忠孝⁴、高橋 保彦⁵、林 克洋⁶、松尾 宗明⁷、丸尾 良浩⁸、望月 弘⁹、竹本 稔¹⁰、横手 幸太郎¹⁰
¹大分大学 医学部 小児科、²公立陶生病院 小児科、³国立成育医療研究センター 遺伝診療科、⁴鳥取県立中央病院 小児科、⁵九州病院 小児科、⁶金沢大学附属病院 整形外科、⁷佐賀大学医学部 小児科、⁸滋賀医科大学医学部附属病院 小児科、⁹埼玉県立小児医療センター 代謝内分泌科、¹⁰千葉大学大学院 医学研究院 細胞治療内科学講座
- 6-10 IG-DMRの高メチル化に起因するKagami-Ogata 症候群におけるヒドロキシメチル化の探索**
 ○山澤 一樹^{1,2}、松原 圭子²、鏡 雅代²、中林 一彦³、深見 真紀²、緒方 勤^{2,4}
¹国立病院機構東京医療センター 臨床遺伝センター、²国立成育医療研究センター 研究所 分子内分泌研究部、³国立成育医療研究センター 研究所 周産期病態研究部、⁴浜松医科大学 小児科
- 6-11 新たなSOX9のエンハンサーの存在が示唆されるXY,DSDのcampomelic dysplasiaの一例**
 ○菅野 潤子^{1,2}、川嶋 明香¹、曾木 千純¹、梅木 郁美¹、藤原 幾磨^{1,3}、呉 繁夫¹
¹東北大学大学院 医学系研究科 小児病態学分野、²宮城県立こども病院内分泌科、³東北大学大学院医学系研究科 小児環境医学分野
- 6-12 21水酸化酵素欠損症(21-OHD)女性患者における月経異常の臨床像の検討**
 ○野村 莉紗¹、酢谷 明人¹、辻 敦美¹、松原 洋平¹、滝島 茂¹、高澤 啓¹、宮井 健太郎^{1,2}、小野 真¹、大西 寿和^{1,3}、鹿島田 健一¹
¹東京医科歯科大学 発生発達病態学、²東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科、³公立学校共済組合 近畿中央病院 小児科
- 6-13 ACTH不応症としてフォロー中にAAA (tripleA) 症候群と診断しえた姉弟例**
 ○武藤 未来¹、山本 晶子²、中村 俊郎²、天野 直子³、鳴海 覚志³、長谷川 奉延³
¹熊本赤十字病院 小児科、²熊本中央病院 小児科、³慶應義塾大学 医学部 小児科

ポスター発表 副腎疾患、臨床遺伝、橋渡し研究(トランスレーショナルリサーチ)、その他

10月9日(金) 17:00 ~ 17:30 ポスター会場(1F 展示ホール：森ゾーン)

座長 勝又 規行(国立成育医療研究センター 研究所分子内分泌研究部)
 沼倉 周彦(山形大学医学部小児科学講座)

- 6-14 CYP21A2遺伝子の第6イントロンのプライミング変異による塩喪失型21水酸化酵素欠損症の2例**
 ○勝又 規行¹、堀川 玲子²
¹国立成育医療研究センター 研究所 分子内分泌研究部、²国立成育医療研究センター 内分泌代謝科
- 6-15 X染色体短腕遠位部の機能的ヌリソミーモザイクと重度発達障害・多発奇形を有する女児例**
 ○中島 信一¹、加藤 芙弥子¹、小崎 里華²、緒方 勤¹
¹浜松医科大学 小児科、²国立成育医療研究センター 生体防御系内科部 遺伝診療科
- 6-16 副腎機能低下症に対する包括的遺伝子解析により診断しえた非古典型StAR異常症の1例**
 ○曾根田 瞬¹、宮地 文穂¹、伴 さとみ¹、小野 朋洋¹、天野 直子²、長谷川 奉延²
¹聖マリアンナ医科大学 小児科、²慶應義塾大学医学部 小児科
- 6-17 こどもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)の進捗状況について**
 ○綾部 匡之^{1,2}、目澤 秀俊¹、正田 哲雄¹、山本 貴和子¹、石塚 一枝¹、深見 真紀^{1,2}、大矢 幸弘¹、斉藤 博久¹
¹国立成育医療研究センター エコチル調査メディカルサポートセンター、²国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部

- 6-18 インフルエンザに伴う意識消失を契機に発見されたAllgrove症候群(AAAS) の一例**
 ○香川 礼子¹、岡田 賢¹、宇都宮 朱里¹、坂田 園子¹、原 圭一²、宮河 真一郎²、天野 直子³、石井 智弘³、長谷川 奉延³、小林 正夫¹
¹広島大学大学院 医歯薬学総合研究科 小児科、²独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 小児科、³慶応義塾大学 医学部 小児科

- 6-19 21水酸化酵素欠損症塩類喪失型の1歳時身長から算出する至適ハイドロコルチゾン投与量**
 ○秋葉 和壽¹、滝島 茂^{2,3}、野村 莉紗²、鹿島田 健一²、室谷 浩二⁴、安達 昌功⁴、後藤 正博¹、長谷川 行洋¹
¹東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科、²東京医科歯科大学 医学部 発生発達病態学、³草加市立病院 小児科、⁴神奈川こども医療センター 内分泌代謝科

ポスター発表 副腎疾患、臨床遺伝、橋渡し研究(トランスレーショナルリサーチ)、その他

10月9日(金) 18:00～18:30 ポスター会場(1F 展示ホール：丘ゾーン)

座長 澤田 浩武(宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座小児科学分野)
 花木 啓一(鳥取大学医学部保健学科母性・小児家族看護学)

- 6-20 低身長を契機に発見されたP450 oxidoreductase (POR) 欠損症の1例**
 ○齋藤 碧¹、李 知子¹、田中 靖彦¹、福田 典子¹、佐藤 智佳²、本間 桂子⁵、深見 真紀³、玉置 知子²、長谷川 奉延⁴、竹島 泰弘¹
¹兵庫医科大学 小児科、²兵庫医科大学 臨床遺伝部、³国立成育医療研究センター研究所 分子内分泌研究部、⁴慶応義塾大学病院 医学部 小児科、⁵慶応義塾大学病院 中央臨床検査部
- 6-21 11歳で乳汁漏出を来した潜在性高PRL血症の女子例**
 ○大日方 春香¹、柴崎 拓実¹、松浦 宏樹²、池上 博彦¹、諸橋 文雄¹
¹篠ノ井総合病院 小児科、²信州大学 医学部 小児医学教室
- 6-22 不全型川崎病を発症した先天性副腎過形成の1女児例**
 ○黒川 啓二、武藤 庫参、梅村 昌宏、玉嶋 林太郎
 市立島田市民病院 小児科
- 6-23 非古典型21水酸化酵素欠損症男子 -思春期における副腎皮質機能評価-**
 ○日外 祐理¹、尾崎 佳代¹、郷司 克己¹、飯島 一誠²
¹兵庫県立こども病院 代謝内分泌科、²神戸大学大学院医学研究科 小児科
- 6-24 X連鎖性先天性副腎低形成(DAX-1異常症) の1例**
 ○中家 希¹、脇 和之²、真方 浩行²、岩本 梨恵¹、西村 仁¹、清水 美保²、長谷川 真成²、長谷川 恵子¹
¹山口県立総合医療センター 新生児科、²山口県立総合医療センター 小児科
- 6-25 学校健診データを利活用した患者状態適応型パスシステムによる解析報告**
 ○本木 隆規^{1,3}、藤原 優子¹、宮田 市郎¹、仮屋崎 真希^{2,3}、谷崎 浩一^{2,3}、水流 聡子^{2,3}、井田 博幸¹
¹東京慈恵会医科大学 小児科学講座、²東京大学大学院 工学系研究科 医療社会システム工学寄付講座、³PCAPS研究会